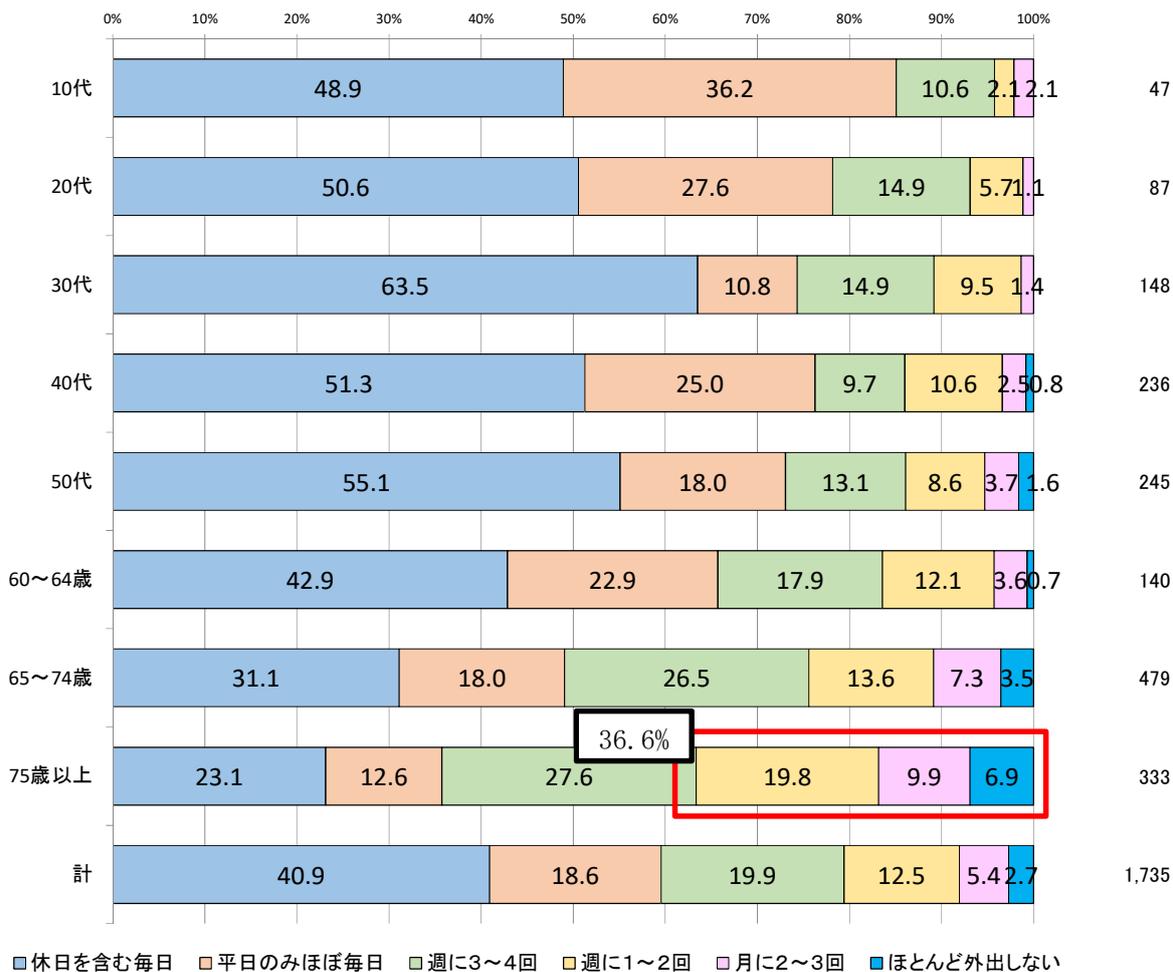


【参考資料】：公共交通の利用状況と市民意向

1. 公共交通に関するアンケート調査

(1) ふだんの外出状況

市全体では「休日を含む毎日」外出している回答者が約 40.9%を占めています。外出の頻度は、年齢階層が高くなるほど、外出の頻度が低く、75歳以上では「週に1～2回以下」の割合が36.6%となっています。



※ 「計」には、年齢不明の回答を含む

図 ふだんの外出状況

(2) ふだんの移動手段

回答者の約 33.7%が、自家用車を「週に3～4回」以上、自分で運転して利用しており、利用頻度が高い回答者が鉄道やバスよりも多くなっています。

一方、「週に3～4回」以上、路線バスを利用している回答者は約 8.6%、市が運行するシャトルバス（市役所～総合センター）を利用している回答者は約 0.6%となっています。

中学校区別にみると、自家用車を「週に3～4回」以上、自分で運転する回答者の割合は、第十校区が最多で約 48.1%となっています。また、65歳以上の回答割合が高い第四校区のほか、第八校区で自家用車を「週に3～4回」以上、誰かに運転してもらっている回答者が2割以上となっています。公共交通については、鉄道を「週に3～4回」以上、利用する回答者は、第三、第四、第五、第六、友呂岐校区で約3割となっています。路線バスについては、第六、第八、第十、中木田校区で路線バスを「週に3～4回」以上、利用する回答者が1割以上を占めています。

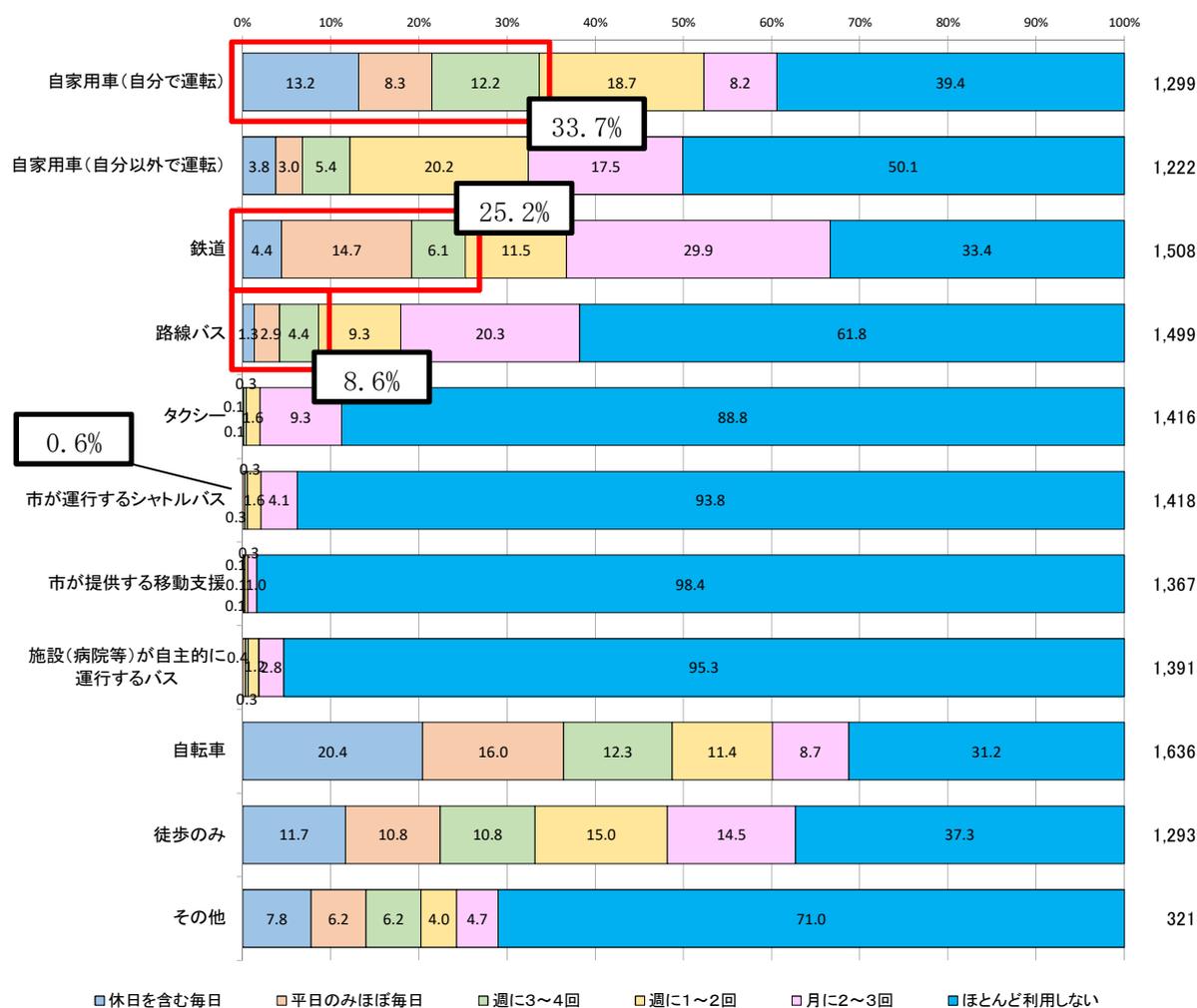
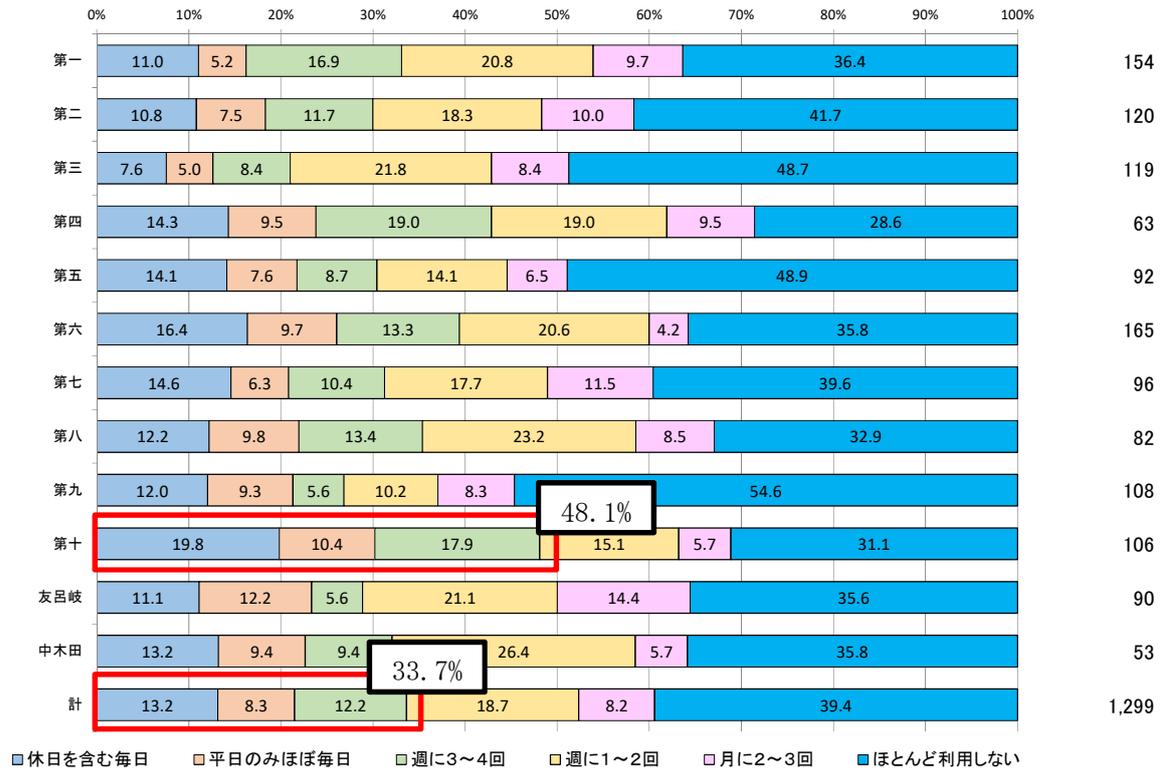


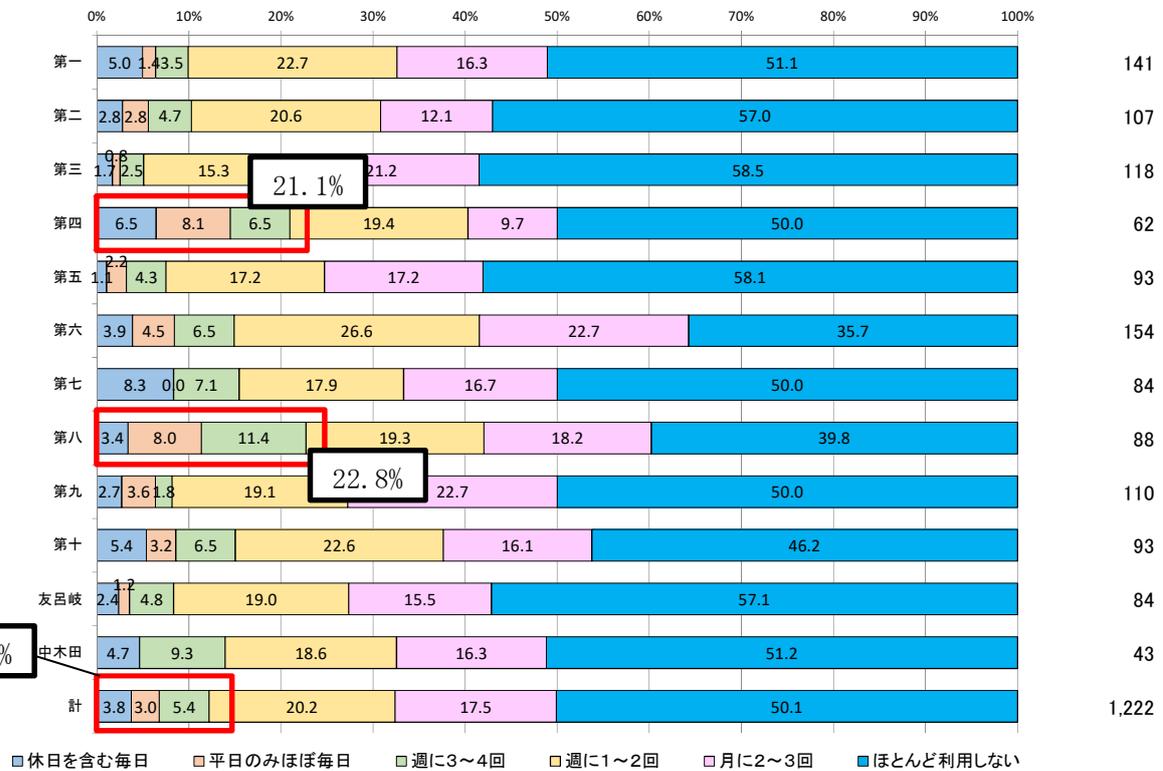
図 移動手段ごとの利用状況

【中学校区別 主な移動手段ごとの利用状況①】



※ 「計」には、寝屋川市外、校区不明等の回答を含む

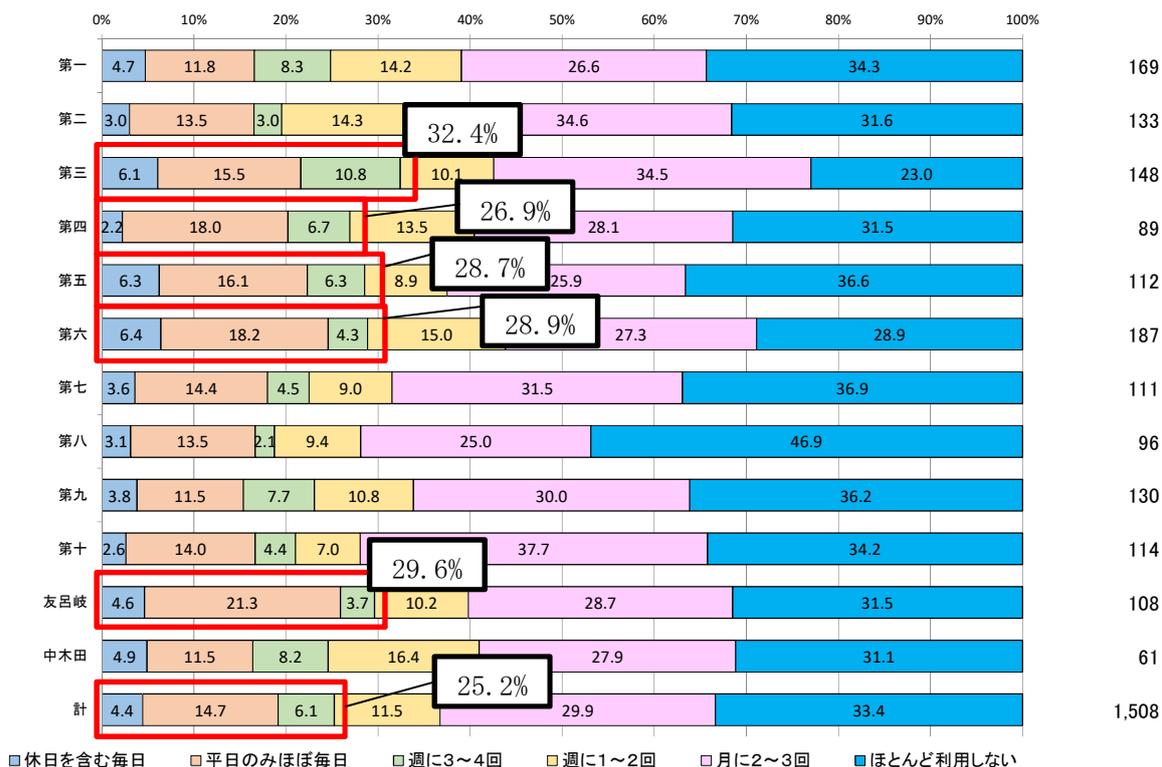
図 自家用車を自分で運転する割合



※ 「計」には、寝屋川市外、校区不明等の回答を含む

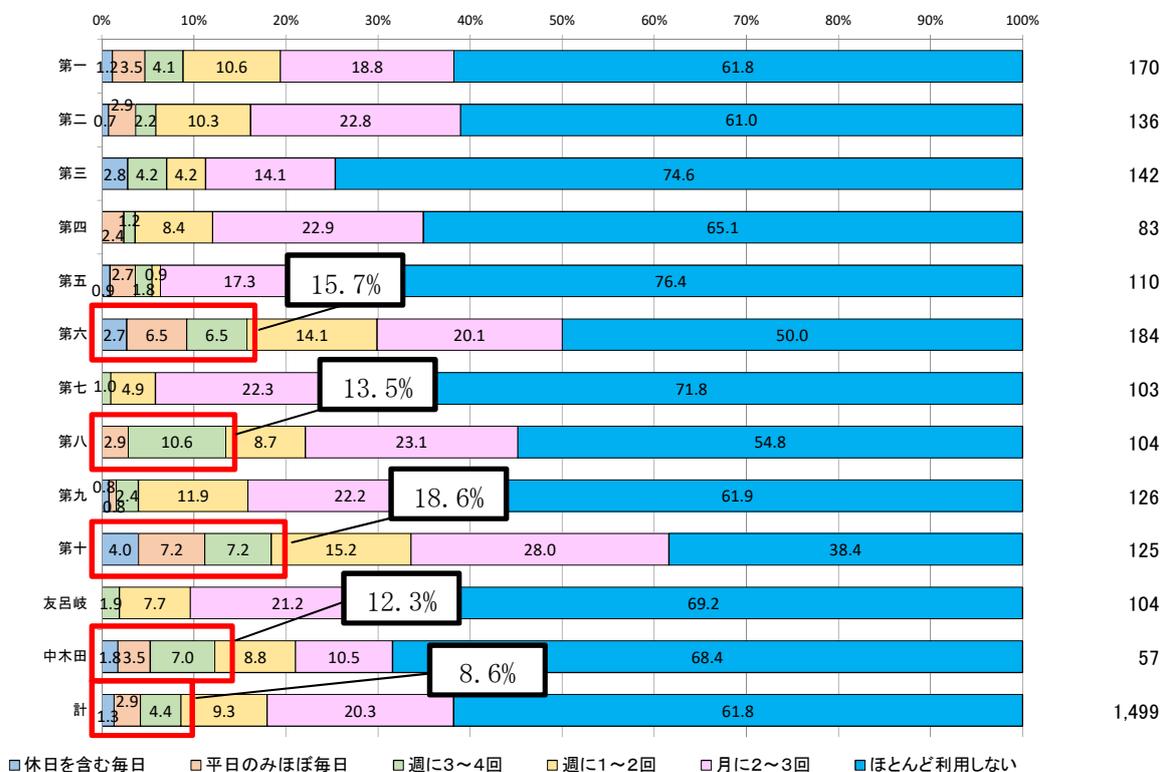
図 自家用車を誰かに運転してもらう割合

【中学校区別 主な移動手段ごとの利用状況②】



※ 「計」には、寝屋川市外、校区不明等の回答を含む

図 鉄道を利用する割合



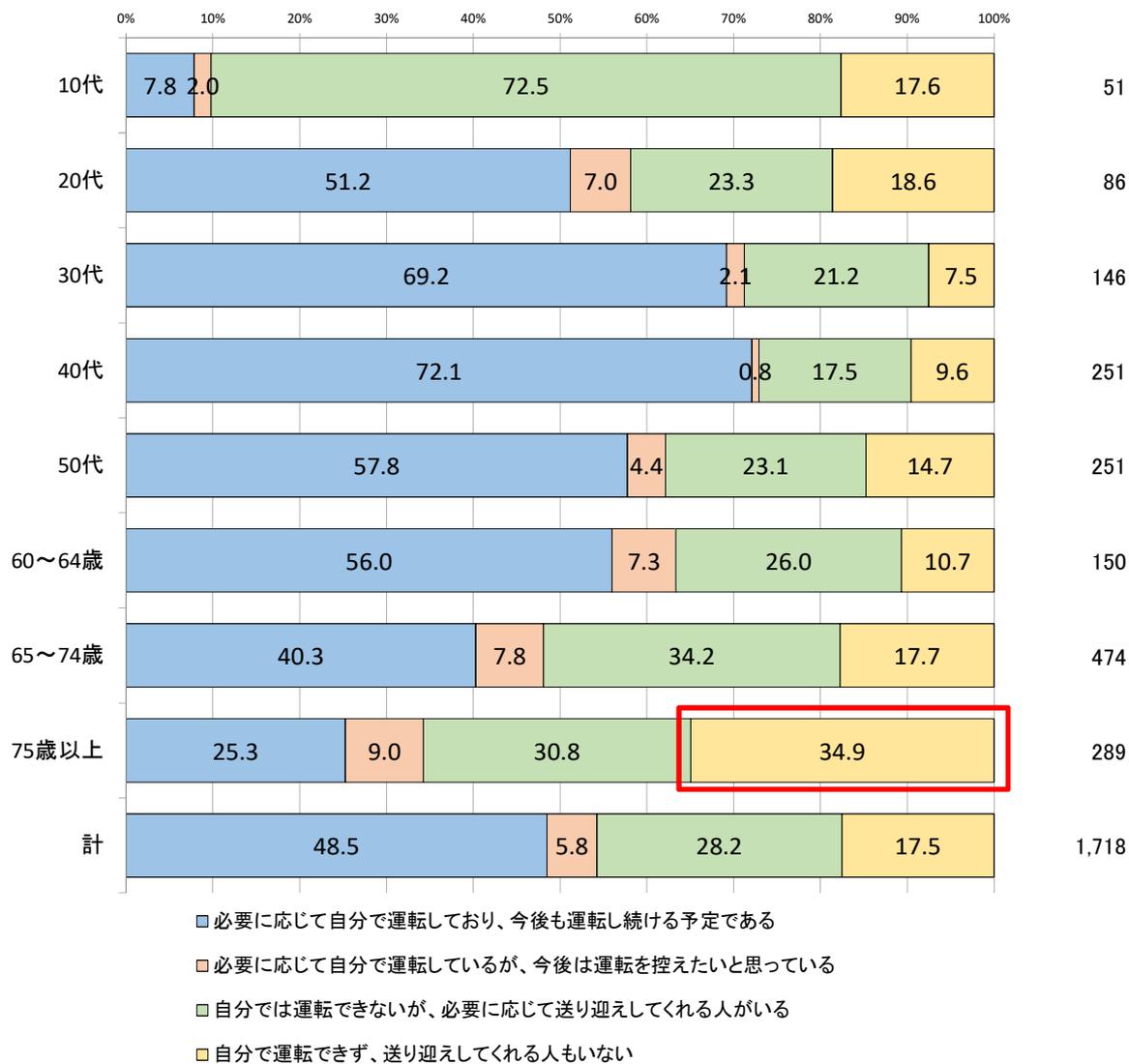
※ 「計」には、寝屋川市外、校区不明等の回答を含む

図 バスを利用する割合

(3) 自家用車の利用状況

市全体では、「自分で運転できず、送り迎えしてくれる人もいない」回答者が約 17.5%を占めています。

年齢階層が高くなるほど、「自分で運転できず、送り迎えしてくれる人もいない」回答者の割合が高くなっており、75歳以上では 34.9%を占めています。



※ 「計」には、年齢不明の回答を含む

図 自家用車の利用状況

(4) タクシーの利用状況

タクシーが利用されている区間は、鉄道駅、病院と自宅を起終点とするものが多くなっています。

また、タクシーを利用する理由は、「自宅の近くで乗り降りできる」ことが約18.0%で最多であり、ついで「早く目的地に着ける」、「他に利用できる手段がない」回答者も1割以上となっています。中学校区別にみると、第四、第八校区では約2割が「他に利用できる手段がない」ことを理由にタクシーを利用しています。

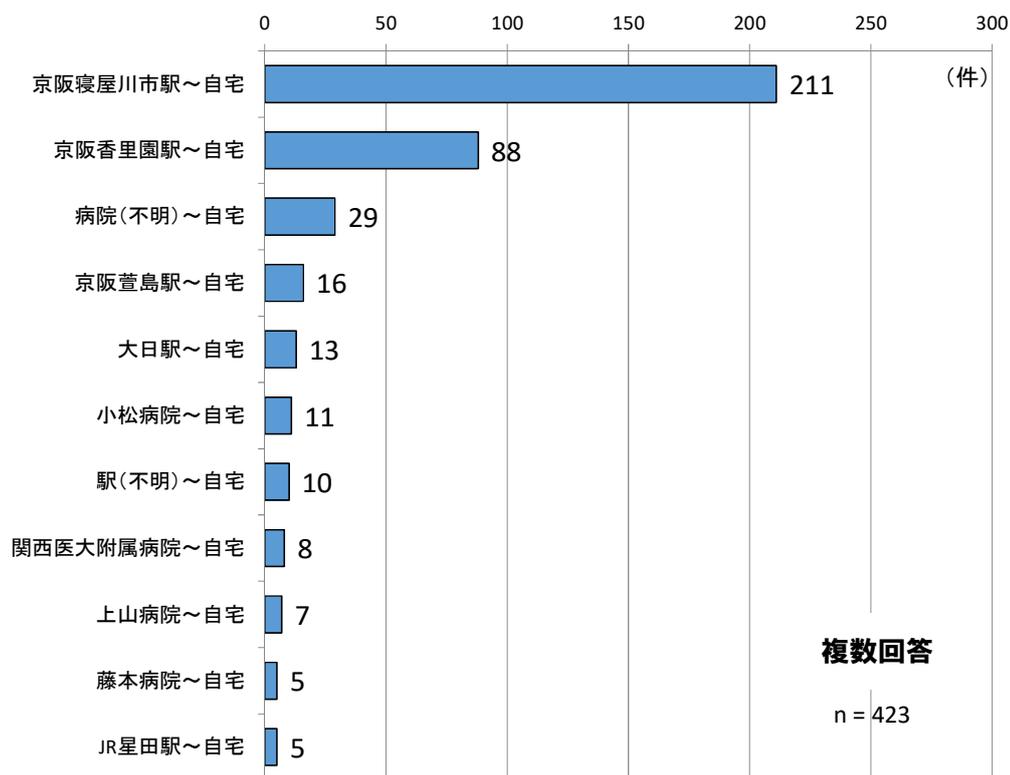
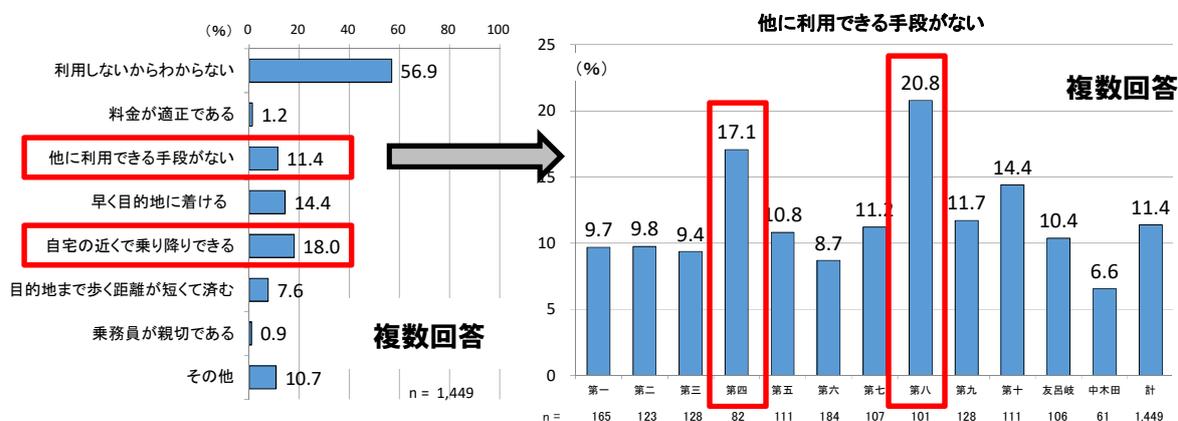


図 タクシーの利用区間



※ 「計」には、寝屋川市外、校区不明等の回答を含む

図 タクシーの利用理由

(5) 鉄道駅へのアクセス

京阪寝屋川市駅を利用する回答者の約 19.4%、京阪香里園駅を利用する回答者の約 12.4%がバスを利用しています。また、市外（星田駅、大日駅）の鉄道駅へも、バスでのアクセスが存在しています。

これらの鉄道駅へのアクセスにあたっては「特に困り事はない」が約 57.0%を占めています。「路線バスが運行されておらず、もしくは、本数が少なく利用しづらい」回答者も 1 割以上となっています。特に、第八校区で約 34.1%、第四、第七校区で 2 割以上と多くなっています。

また、年代別にみると、若い世代（10代～40代）では、第四、第八校区などで、「安全・安心な移動環境」、「バスの運行状況（運行の有無や本数）」について、困っている回答者の割合が高くなっています。一方、75歳以上でみると、第五、第八、第九校区などで、「安全・安心な移動環境」、「バスの運行状況（運行の有無や本数）」について、困っている回答者の割合が高くなっています。

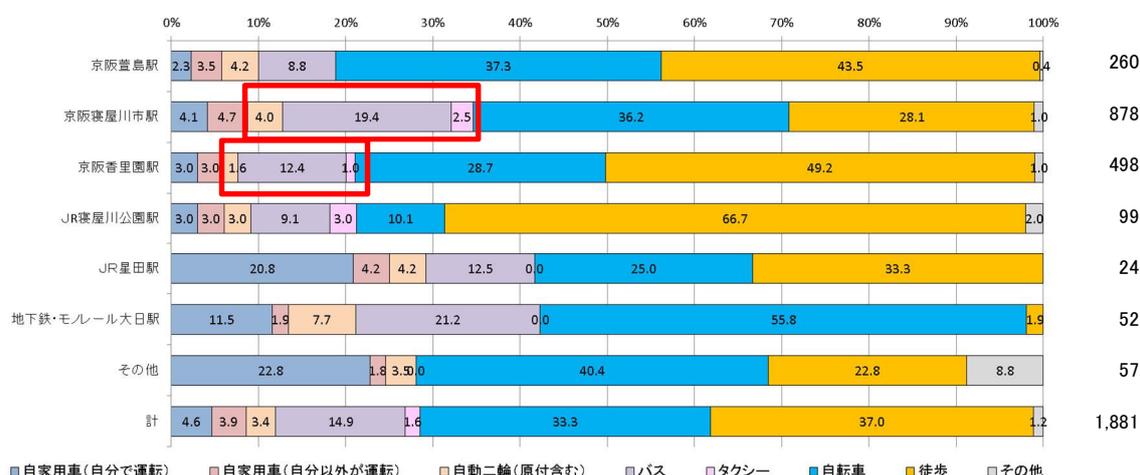
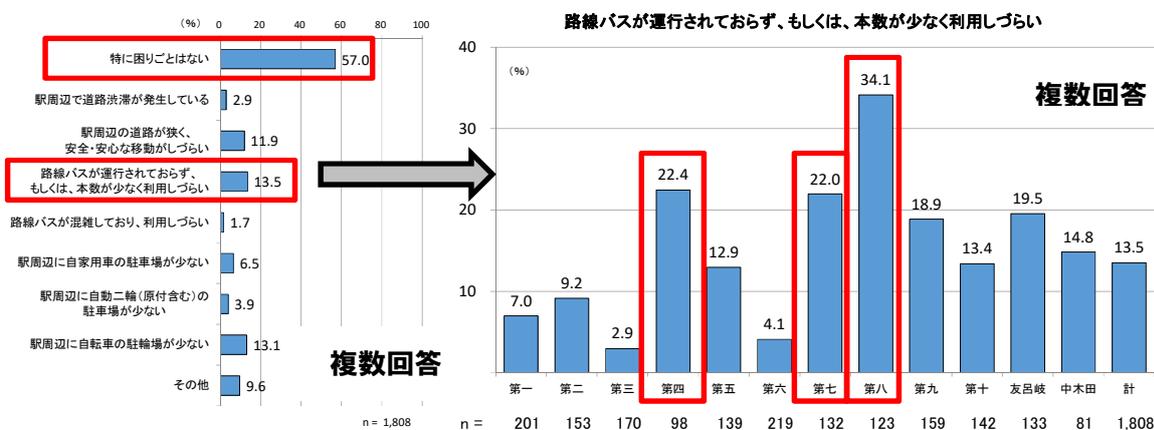


図 鉄道駅へのアクセス手段



※ 「計」には、寝屋川市外、校区不明等の回答を含む

図 鉄道駅の利用にともなう困りごと

	特に困りことはない	駅周辺で道路渋滞が発生している	駅周辺の道路が狭く、安全・安心な移動がしづらい	路線バスが運行されておらず、もしくは本数が少なく利用しづらい	路線バスが混雑しており、利用しづらい	駅周辺に家用車の駐車場が少ない	駅周辺に自動二輪（原付含む）の駐車場が少ない	駅周辺に自転車の駐輪場が少ない	その他	回答者数
第一	67.7	3.2	4.8	8.1	0.0	1.6	3.2	14.5	4.8	62
第二	56.8	0.0	24.3	13.5	2.7	2.7	2.7	8.1	8.1	37
第三	76.7	0.0	11.7	0.0	3.3	0.0	1.7	13.3	8.3	60
第四	45.8	0.0	25.0	20.8	0.0	8.3	4.2	4.2	0.0	24
第五	55.4	0.0	23.2	10.7	1.8	5.4	3.6	7.1	8.9	56
第六	57.6	6.1	19.7	4.5	0.0	7.6	4.5	13.6	10.6	66
第七	51.4	0.0	8.6	25.7	0.0	5.7	2.9	11.4	11.4	35
第八	38.9	8.3	27.8	41.7	2.8	5.6	2.8	5.6	2.8	36
第九	51.0	0.0	20.4	14.3	4.1	6.1	2.0	22.4	8.2	49
第十	50.0	5.6	11.1	19.4	5.6	11.1	8.3	8.3	11.1	36
友呂岐	58.1	0.0	7.0	14.0	0.0	0.0	7.0	16.3	11.6	43
中木田	45.0	0.0	15.0	15.0	0.0	10.0	10.0	25.0	5.0	20
10代~40代計	57.2	2.1	15.8	13.5	1.9	4.7	3.9	12.4	8.1	533

単位：%

	特に困りことはない	駅周辺で道路渋滞が発生している	駅周辺の道路が狭く、安全・安心な移動がしづらい	路線バスが運行されておらず、もしくは本数が少なく利用しづらい	路線バスが混雑しており、利用しづらい	駅周辺に家用車の駐車場が少ない	駅周辺に自動二輪（原付含む）の駐車場が少ない	駅周辺に自転車の駐輪場が少ない	その他	回答者数
第一	41.5	2.4	4.9	9.8	2.4	14.6	4.9	14.6	12.2	41
第二	43.8	0.0	15.6	12.5	0.0	12.5	0.0	18.8	9.4	32
第三	58.6	0.0	6.9	0.0	0.0	6.9	0.0	20.7	13.8	29
第四	68.2	0.0	4.5	18.2	0.0	4.5	0.0	0.0	9.1	22
第五	52.4	4.8	19.0	23.8	0.0	0.0	0.0	9.5	9.5	21
第六	61.4	4.5	11.4	2.3	0.0	9.1	0.0	9.1	13.6	44
第七	66.7	0.0	4.8	9.5	4.8	0.0	0.0	4.8	19.0	21
第八	47.4	0.0	21.1	42.1	5.3	10.5	0.0	15.8	10.5	19
第九	48.4	6.5	25.8	25.8	0.0	3.2	6.5	12.9	12.9	31
第十	71.0	3.2	3.2	9.7	0.0	3.2	0.0	3.2	12.9	31
友呂岐	50.0	0.0	4.2	20.8	0.0	4.2	0.0	12.5	29.2	24
中木田	50.0	0.0	8.3	8.3	8.3	8.3	0.0	25.0	8.3	12
75歳以上計	54.9	2.4	10.9	13.6	1.2	7.4	1.2	11.5	13.3	339

単位：%

複数回答

凡例	50%以上	50.0
	30%以上	30.0
	20%以上	20.0

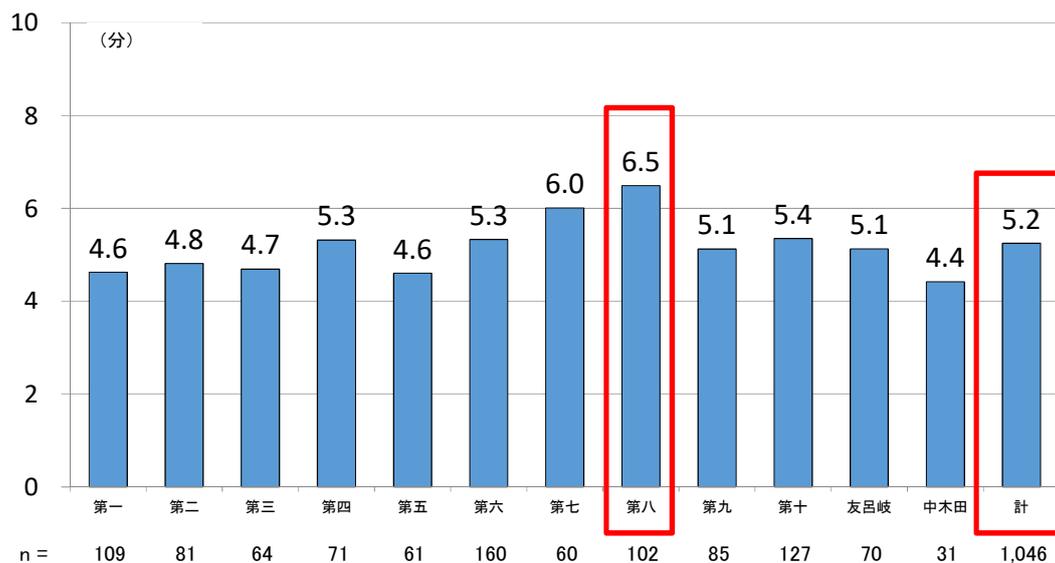
※ 「計」には、寝屋川市外、校区不明等の回答を含む

図 年齢ごとの鉄道駅の利用にともなう困りごと（上：10代~40代、下：75歳以上）

(6) 最寄りのバス停に関する評価

最寄りのバス停までの平均所要時間は約 5.2 分となっており、中学校区別にみると、第八校区が最大で約 6.5 分となっています。

最寄りのバス停までの移動に関する評価をみると、「自宅からバス停まで距離が近く、利用しやすい」が約 73.1%で最多となっています。不満としては、「自宅からバス停まで距離があり、利用しづらい」が第八校区で約 30.8%、「自宅からバス停まで高低差があり、利用しづらい」が第六校区で約 16.9%となっています。



※ 「計」には、寝屋川市外、校区不明等の回答を含む

図 最寄りのバス停までの所要時間

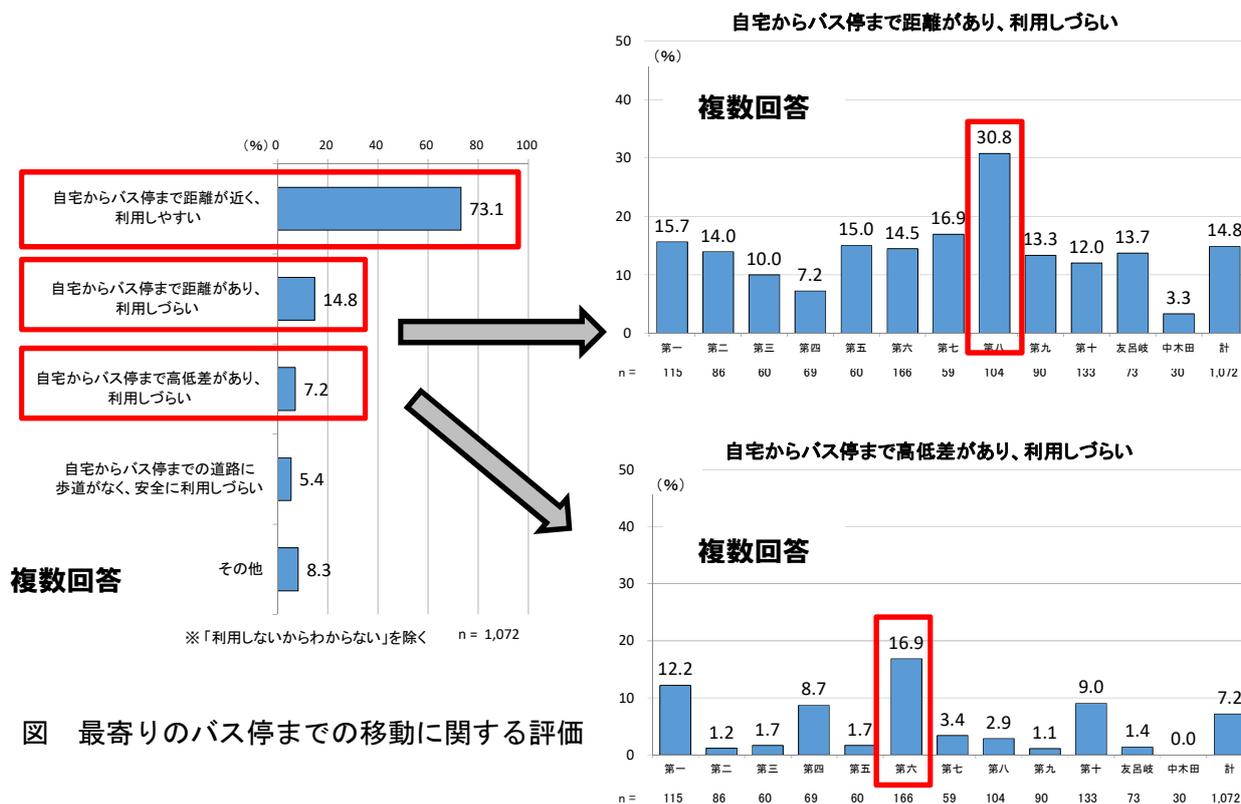


図 最寄りのバス停までの移動に関する評価

また、年代別にみると、第三校区では、75歳以上、10代～40代ともに「バス停までの距離」を指摘する回答者の割合が高くなっています。そのほか、75歳以上では、「バス停までの高低差」、「安全性」を利用しづらい理由に挙げている回答者が多い地域がみられます。

	自宅からバス停まで距離が近く、 利用しやすい	自宅からバス停まで距離があり、 利用しづらい	自宅からバス停まで高低差があり、 利用しづらい	自宅からバス停までの道路に 安全に利用しづらい	その他	回答者数
第一	86.5	5.4	2.7	5.4	2.7	37
第二	87.5	3.1	3.1	6.3	6.3	32
第三	67.7	25.8	6.5	0.0	12.9	31
第四	58.3	8.3	16.7	8.3	16.7	12
第五	71.4	14.3	7.1	0.0	10.7	28
第六	73.0	18.9	10.8	5.4	13.5	37
第七	77.8	16.7	5.6	5.6	5.6	18
第八	68.4	10.5	5.3	5.3	15.8	19
第九	74.1	14.8	11.1	3.7	3.7	27
第十	66.7	11.1	11.1	5.6	11.1	18
友呂岐	60.9	8.7	13.0	8.7	13.0	23
中木田	55.6	33.3	0.0	0.0	11.1	9
10代～40代計	72.5	14.1	7.4	4.7	9.7	298

単位：%

	自宅からバス停まで距離が近く、 利用しやすい	自宅からバス停まで距離があり、 利用しづらい	自宅からバス停まで高低差があり、 利用しづらい	自宅からバス停までの道路に 安全に利用しづらい	その他	回答者数
第一	84.6	11.5	11.5	7.7	11.5	26
第二	78.3	4.3	8.7	0.0	8.7	23
第三	66.7	22.2	16.7	11.1	27.8	18
第四	73.3	6.7	0.0	20.0	6.7	15
第五	83.3	8.3	0.0	0.0	8.3	12
第六	62.1	13.8	13.8	10.3	6.9	29
第七	76.9	7.7	7.7	7.7	0.0	13
第八	66.7	22.2	22.2	11.1	22.2	9
第九	75.0	10.0	0.0	5.0	15.0	20
第十	86.4	4.5	4.5	0.0	4.5	22
友呂岐	69.2	15.4	0.0	7.7	7.7	13
中木田	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	5
75歳以上計	73.6	11.3	9.0	7.5	10.4	212

単位：%

複数回答

凡例	50%以上	30%以上	20%以上
	50.0	30.0	20.0

※ 「計」には、寝屋川市外、校区不明等の回答を含む

図 最寄りのバス停までの移動に関する評価（上：10代～40代、下：75歳以上）

(7) バスに関する評価

バスが良い点として、「自宅からバス停が近い」ことが最多となっています。ついで、「座っていける」、「他の交通手段を利用するよりも安くすむ」が多くなっています。

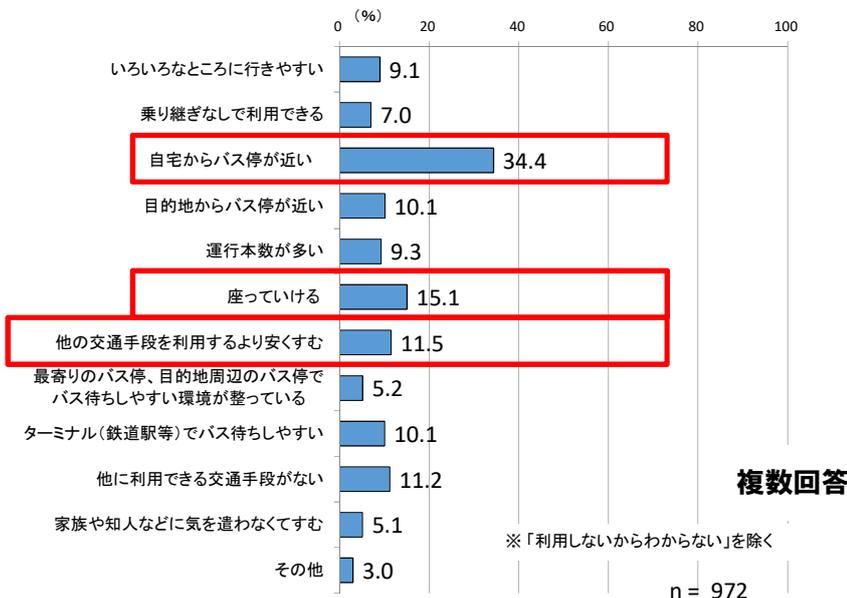


図 バスの良い点

また、年代別にみると、75歳以上では、「バス停が近いこと」のほか、地域によって、「座っていけること」、「他に利用できる交通手段がない」ことをバスを利用する理由に挙げている回答者が多くみられます。

	いろいろなところに行きやすい	乗り継ぎなしで利用できる	自宅からバス停が近い	目的地からバス停が近い	運行本数が多い	座っていける	他の交通手段を利用するより安くすむ	最寄りのバス停、目的地周辺のバス停でバス待ちしやすい環境が整っている	ターミナル(鉄道駅等)でバス待ちしやすい	他に利用できる交通手段がない	家族や知人などに気を遣わなくてすむ	その他	回答者数
第一	4.2	8.3	79.2	12.5	33.3	16.7	25.0	4.2	12.5	25.0	12.5	4.2	24
第二	10.5	10.5	47.4	21.1	5.3	47.4	5.3	10.5	21.1	26.3	5.3	0.0	19
第三	11.1	5.6	55.6	5.6	5.6	33.3	33.3	11.1	5.6	11.1	5.6	0.0	18
第四	6.7	6.7	73.3	13.3	6.7	20.0	0.0	13.3	33.3	20.0	0.0	6.7	15
第五	10.0	10.0	60.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	20.0	30.0	10.0	0.0	10
第六	6.7	13.3	50.0	10.0	20.0	20.0	16.7	6.7	10.0	33.3	6.7	0.0	30
第七	0.0	8.3	66.7	16.7	16.7	8.3	8.3	0.0	25.0	16.7	0.0	8.3	12
第八	9.1	0.0	54.5	0.0	18.2	36.4	9.1	18.2	18.2	36.4	18.2	9.1	11
第九	14.3	19.0	57.1	19.0	4.8	4.8	14.3	9.5	14.3	4.8	14.3	4.8	21
第十	10.0	5.0	60.0	0.0	25.0	20.0	5.0	15.0	20.0	20.0	10.0	0.0	20
友呂岐	0.0	0.0	72.7	0.0	18.2	36.4	18.2	0.0	9.1	36.4	0.0	9.1	11
中木田	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	4
75歳以上計	7.5	9.0	59.7	10.0	14.4	22.4	13.4	8.0	16.4	23.4	8.0	3.5	201

単位: %

複数回答

凡例	50%以上	30%以上	20%以上
	50.0	30.0	20.0

※ 「計」には、寝屋川市外、校区不明等の回答を含む

図 バスの良い点 (75歳以上)

一方、バスが利用しづらい理由、しない理由としては、「運行本数が少ない」こと、「ターミナル（鉄道駅等）でバス待ちしづらい」ことが上位となっています。「運行本数が少ない」が、第四、第八校区で 50%以上と割合が高くなっています。また、「ターミナル（鉄道駅等）でバス待ちしづらい」については、市内の駅による差はみられません。

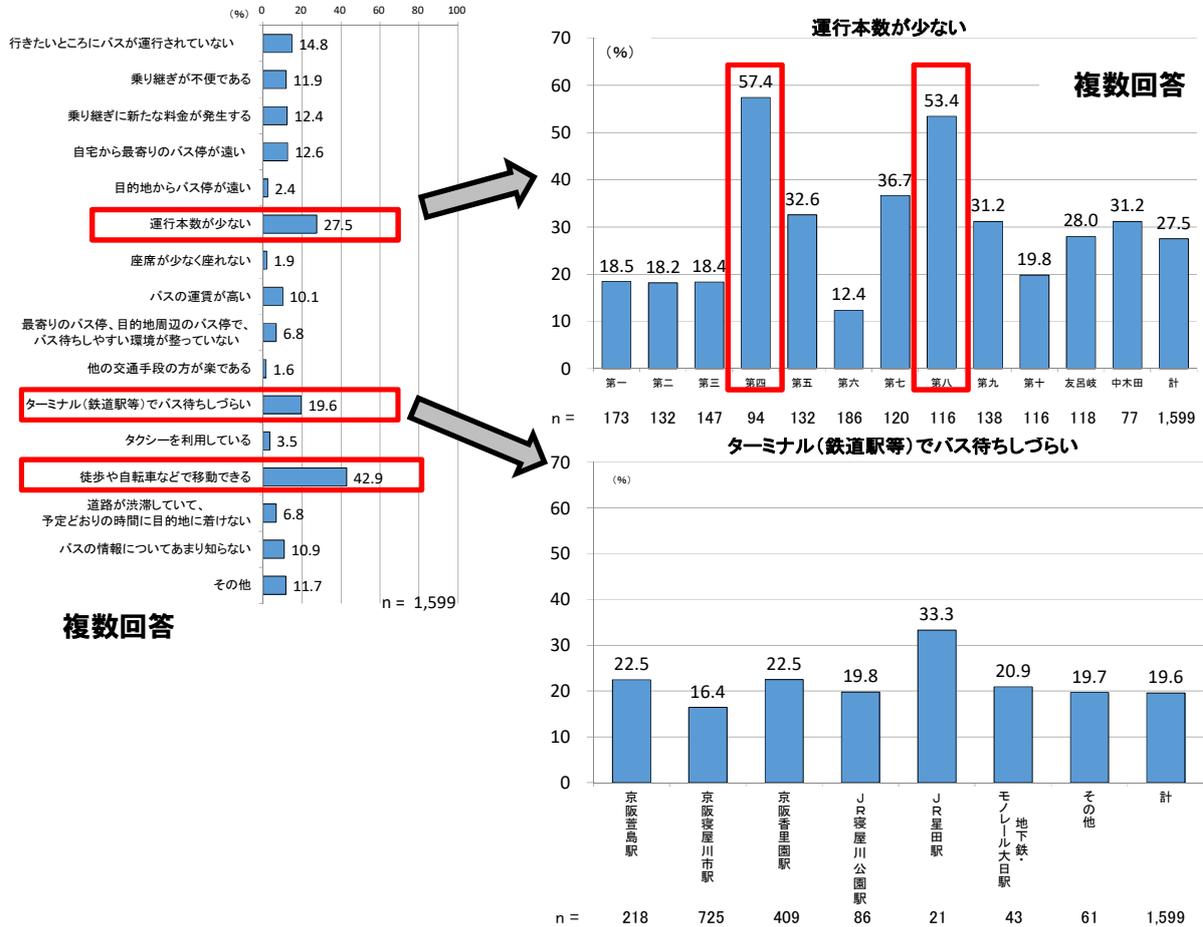


図 バスが利用しづらい理由、しない理由

(8) バスを利用した行先

バスを利用した際の現在の行先については、京阪寝屋川市駅が最多となり、京阪香里園駅をはじめとする鉄道駅や病院がバス利用による行先の上位となっています。

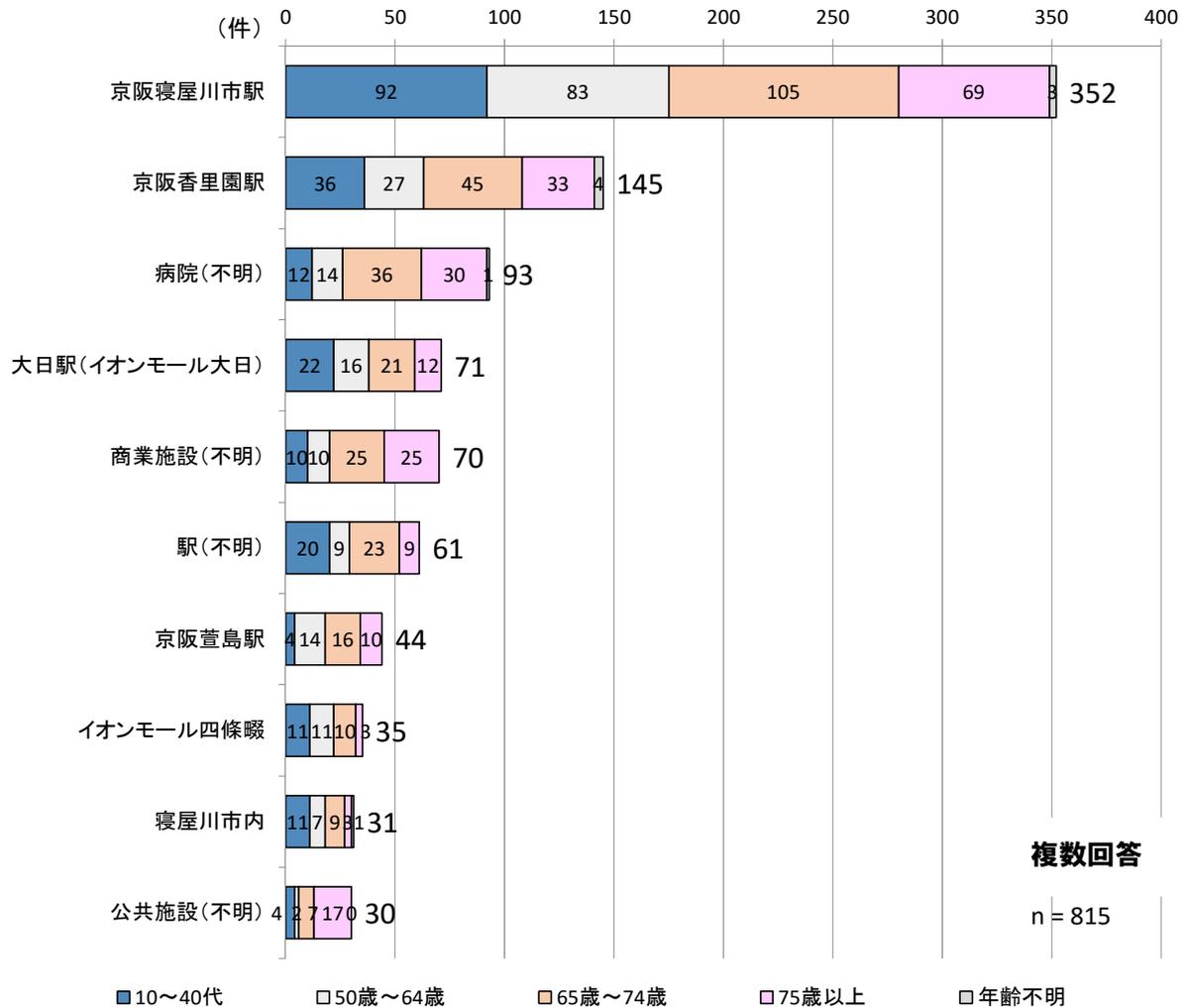


図 バスを利用した際の現在の行先

また、今後、バスでアクセスしたい行先については、病院が最多となり、商業施設や公共施設が上位となっています。

年代でみると、若い世代では、市外の商業施設や鉄道駅（イオンモール四條畷や大日）方面のアクセスへのニーズが高くなっています。一方、年齢が高い世代では、病院や公共施設のアクセスへのニーズが高くなっています。

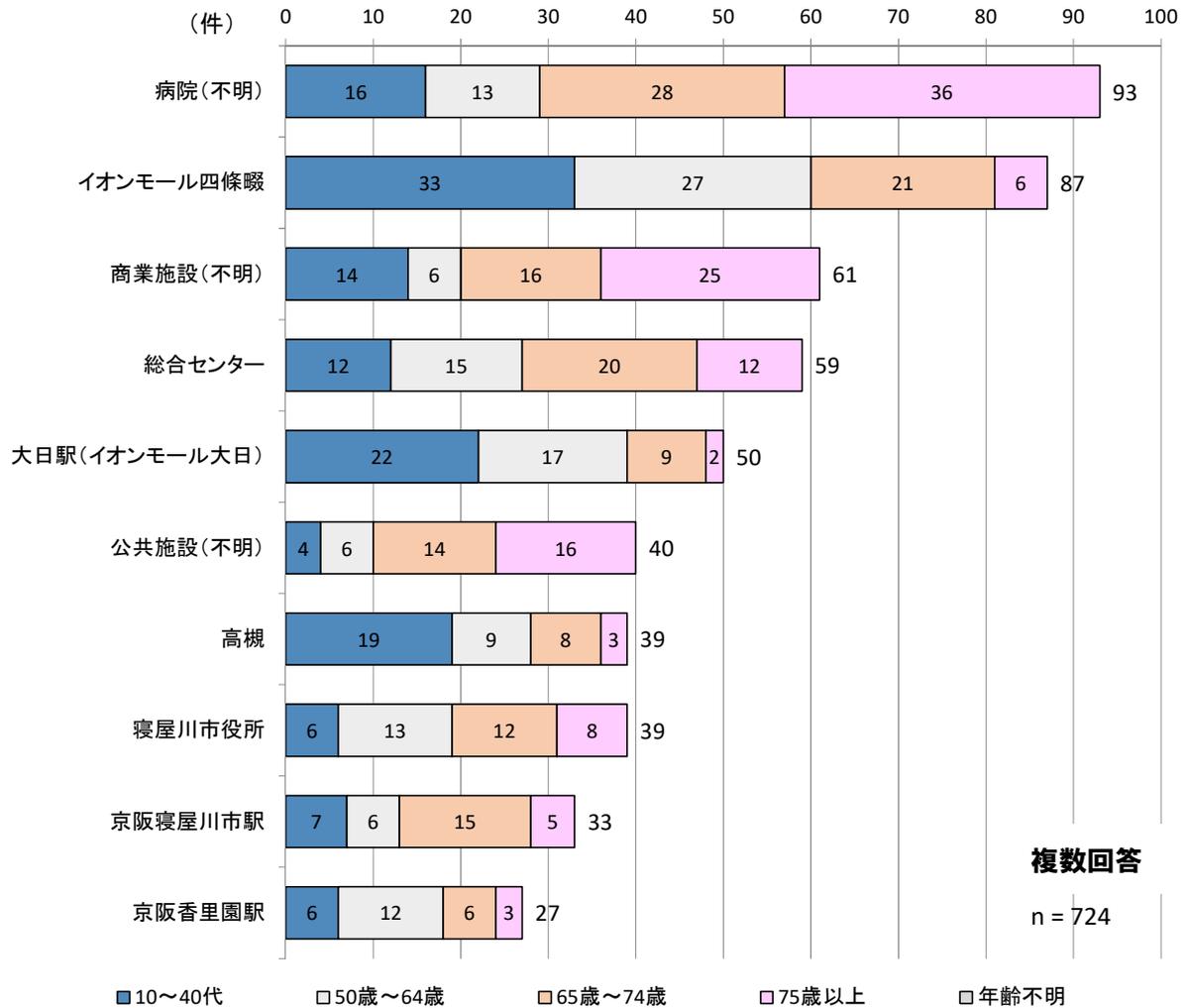


図 今後、バスでアクセスしたい行き先

(9) 今後のあるべき姿

下記の3つの姿を求める意見が上位となり、回答者の3割以上を占めています。

- 市内にある京阪電鉄とJRの駅を結ぶバス路線を充実してほしい
- 京阪電鉄と地下鉄・モノレールなどの駅を結ぶバス路線を充実してほしい
- 鉄道駅以外の市内の拠点（公共施設、病院、大型商業施設など）へのバス路線を充実してほしい

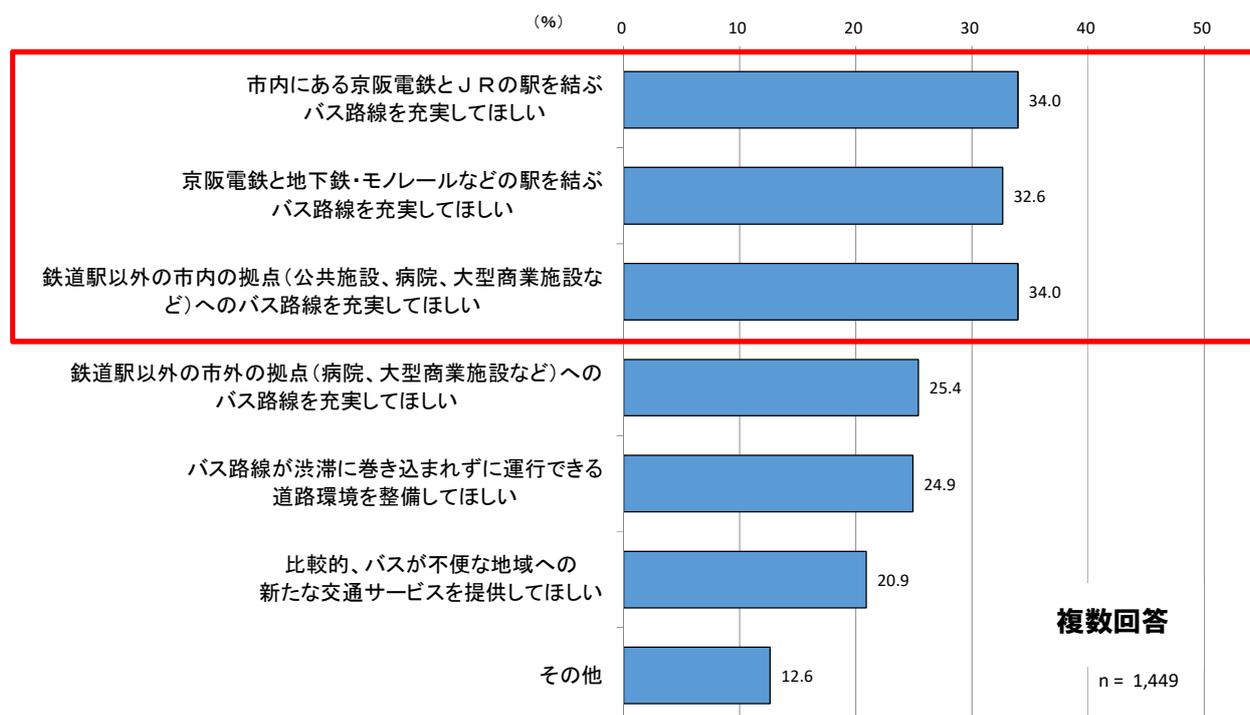


図 今後のあるべき姿

2. バス利用者へのアンケート調査

(1) 自家用車の利用状況

バス利用者のうち、「自分で運転できず、送り迎えしてくれる人もいない」回答者が約 38.4% を占めています。

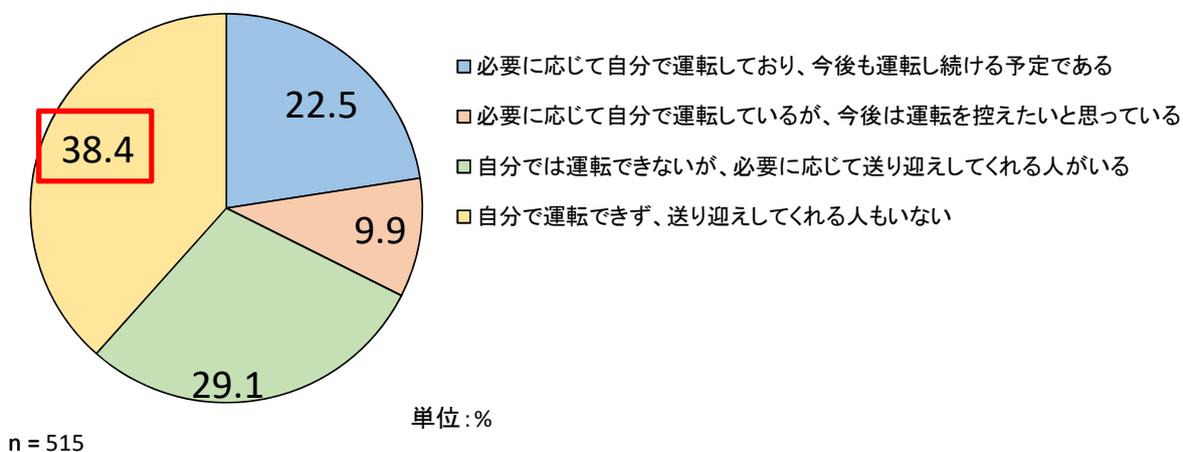


図 自家用車の利用状況

(2) バスを利用する目的

通勤目的、買い物目的の利用がそれぞれ約 3割となり、ついで、通院目的が約 16.5% となっています。

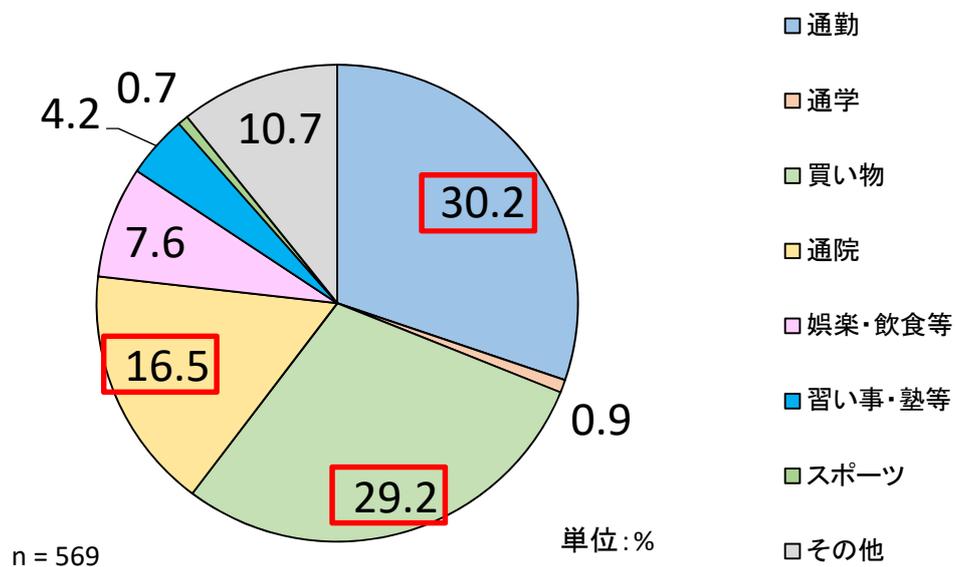


図 バスを利用する目的

(3) 鉄道駅の利用にともなう困りごと

鉄道駅を利用する約 50.0%が「特に困りごとはない」と回答している。困りごとについては、「本数が少なく利用しづらい」が約 28.9%で最多となっています。

駅別にみると、京阪寝屋川市駅、京阪香里園駅利用者は「特に困りごとはない」が最多となる一方、京阪萱島駅、J R 寝屋川公園駅利用者は「本数が少なく利用しづらい」が6割以上を占めています。

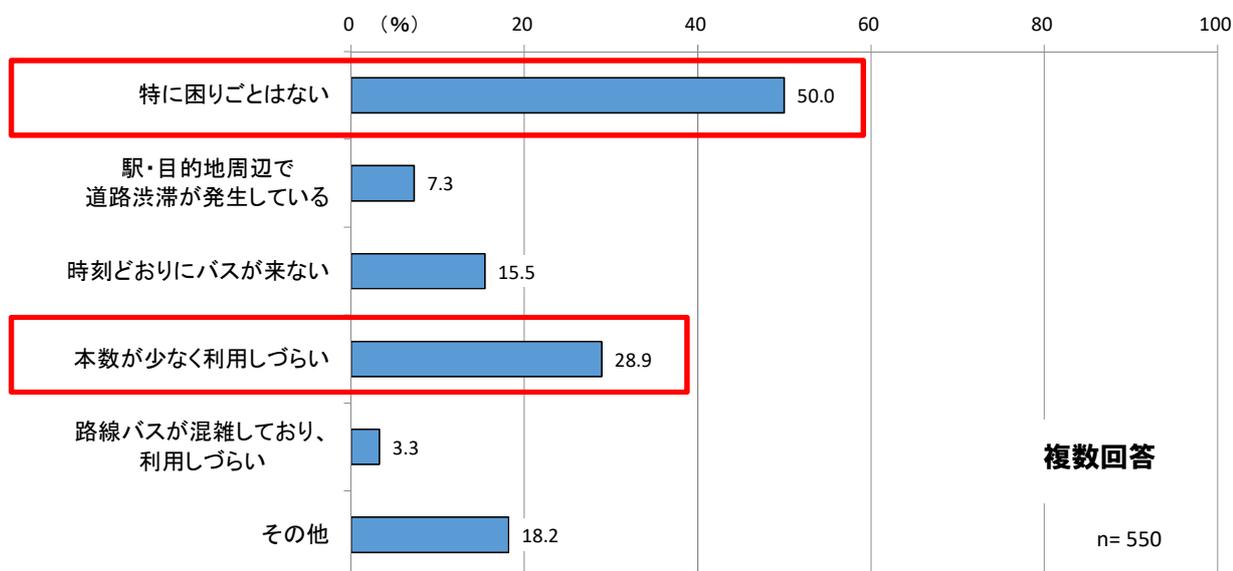


図 鉄道駅の利用にともなう困りごと（回答者全体）

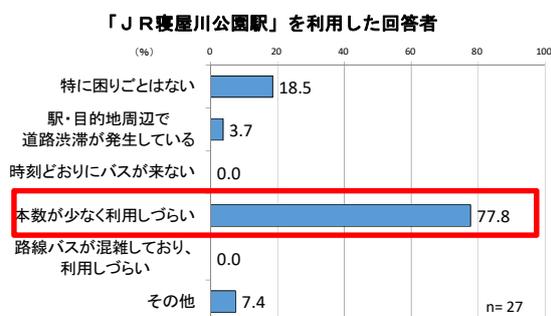
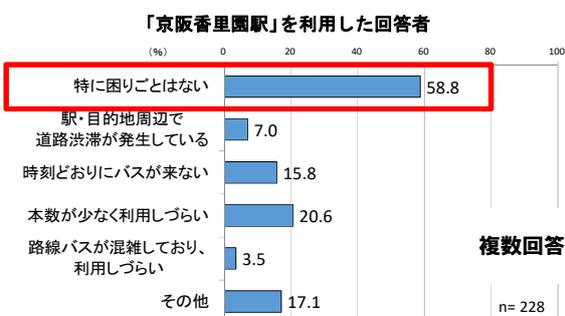
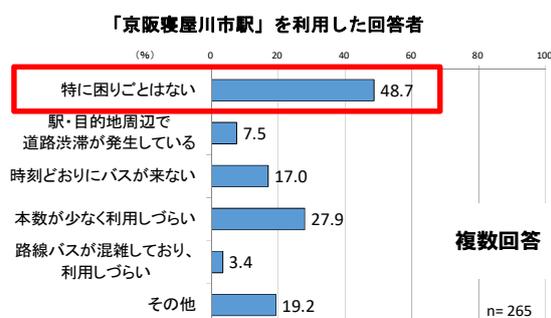
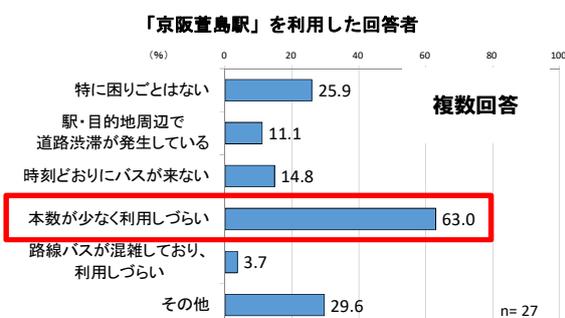


図 鉄道駅の利用にともなう困りごと（駅別）

複数回答

(4) 最寄りのバス停に関する評価

最寄りのバス停までの平均所要時間は約 5.8 分となっており、中学校区別にみると、第四校区が最大で約 7.5 分となっています。

「自宅からバス停まで距離が近く、利用しやすい」が約 78.1%で最多となっています。一方、「自宅からバス停まで距離があり、利用しづらい」が第九、中木田校区で3割以上を占めています。また、「自宅からバス停まで高低差があり、利用しづらい」が第六、第十校区で約2割となっています。

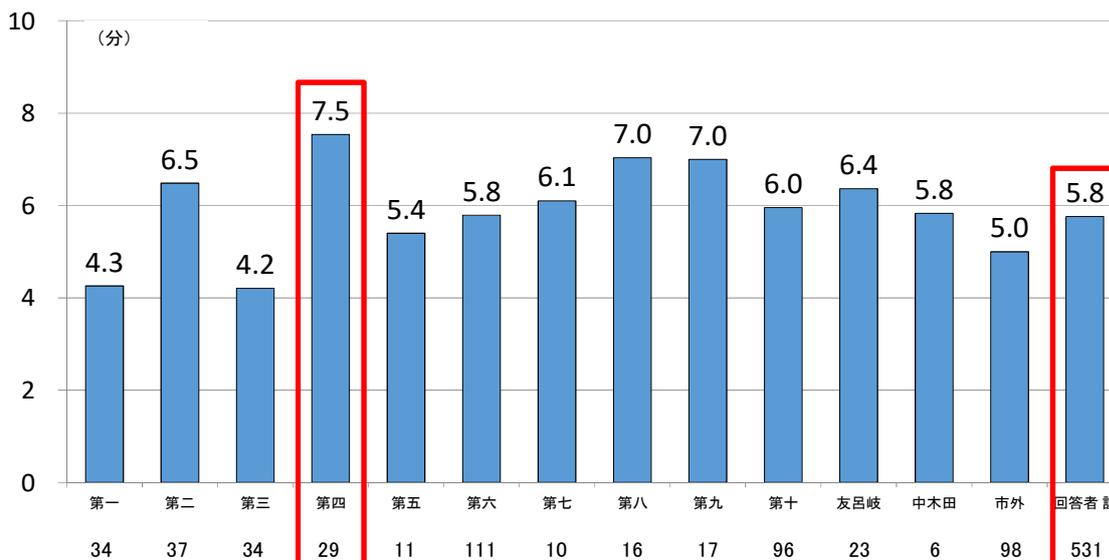
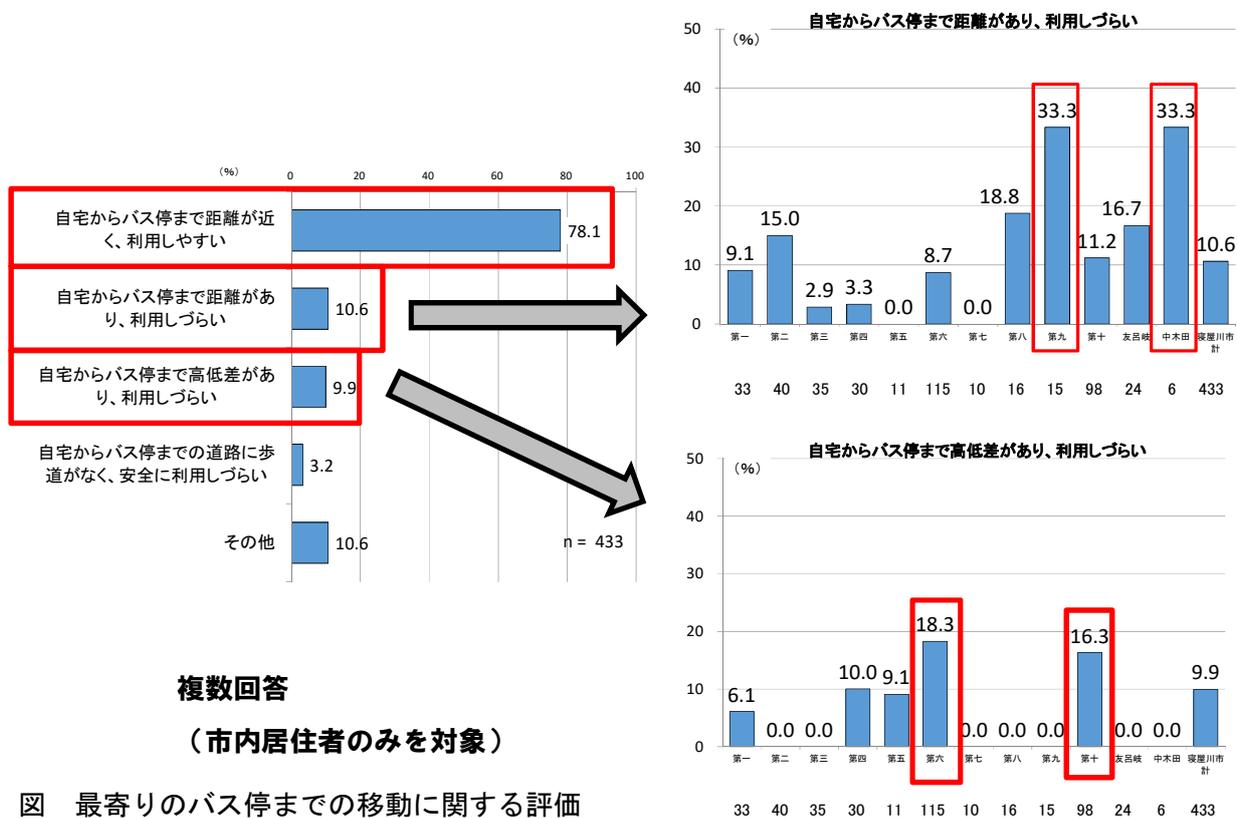


図 最寄りのバス停までの所要時間



(5) バスの利用頻度

回答者の約 57.3%は、週に 3～4 回以上、バスを利用しています。

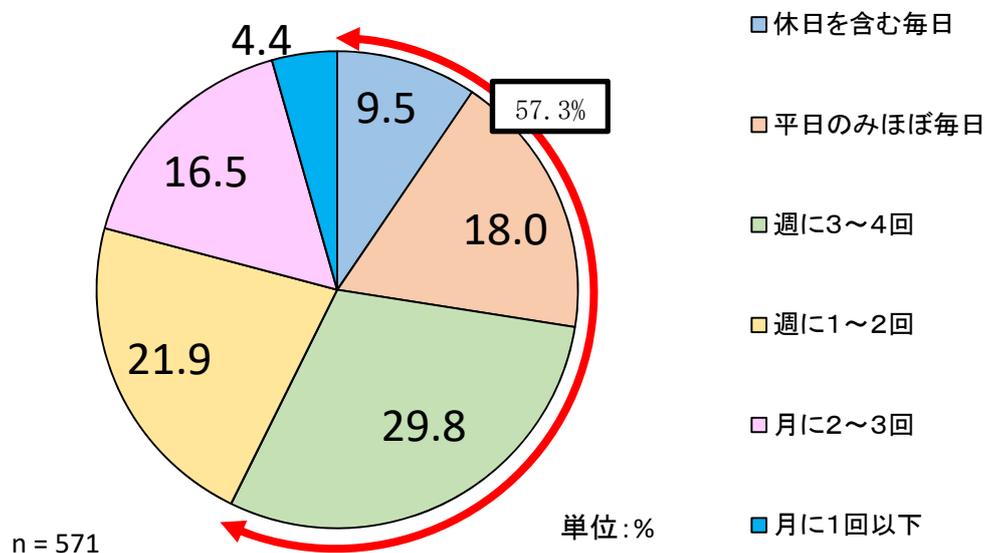


図 バスの利用頻度

(6) バスと鉄道の乗り継ぎ

各駅とも「特に困りごとはない」と回答した人が最多となっています。4 駅全体でみると、「鉄道とバスが連絡しておらず、駅での待ち時間が発生する」ことを困りごととして挙げる回答者が約 20.1%となっています。

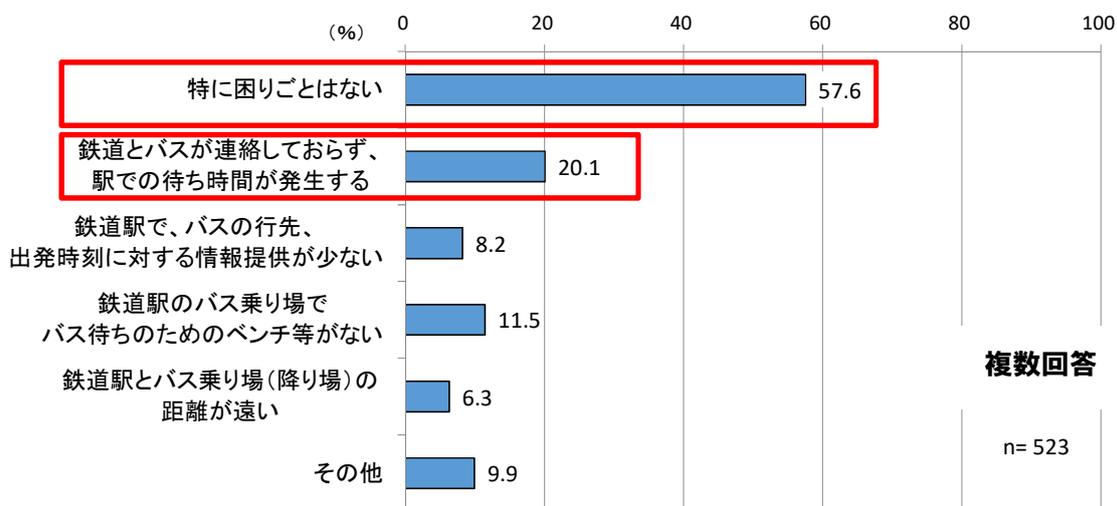


図 バスと鉄道の乗り継ぎに関する評価（4 駅全体）

① 京阪萱島駅

京阪萱島駅では、困りごととして、「鉄道駅のバス乗り場でバス待ちのためのベンチ等がない」ことが約 18.5%を占めています。

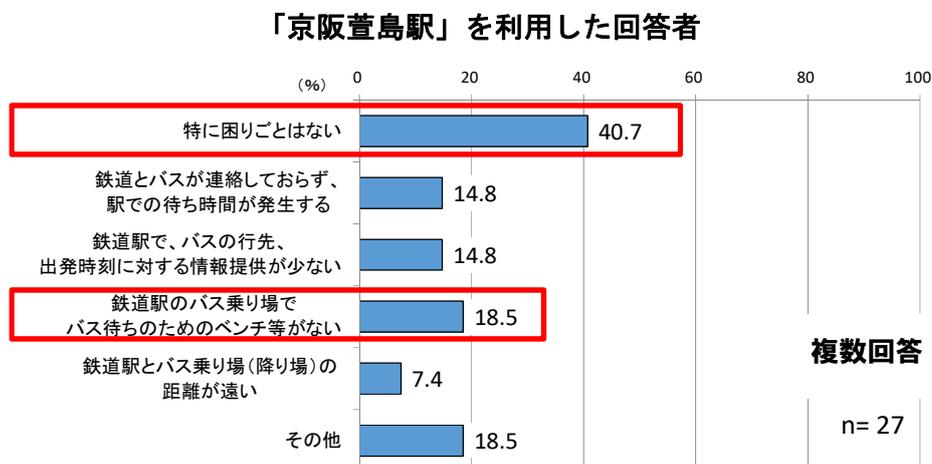


図 バスと鉄道の乗り継ぎに関する評価（京阪萱島駅）

② 京阪寝屋川市駅

京阪寝屋川市駅では、困りごととして、「鉄道とバスが連絡しておらず、駅での待ち時間が発生する」ことを挙げている回答者が約 21.4%を占めています。

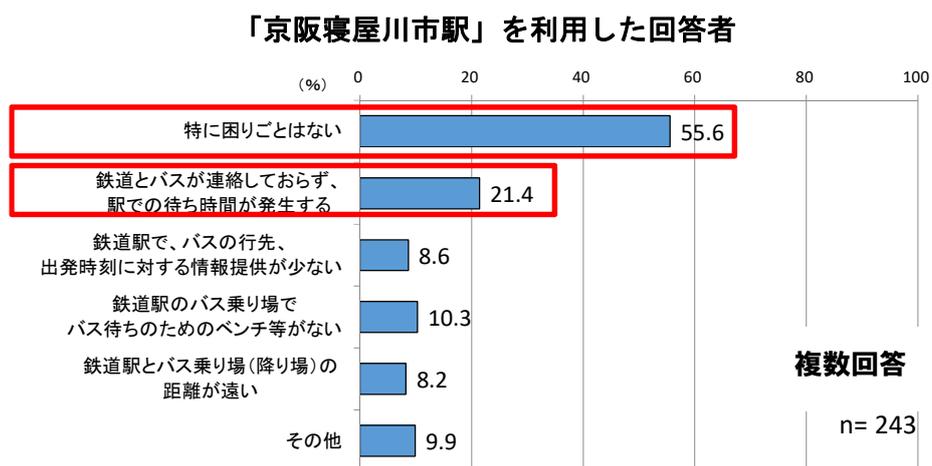


図 バスと鉄道の乗り継ぎに関する評価（京阪寝屋川市駅）

③ 京阪香里園駅

京阪香里園駅では、困りごととして、「鉄道とバスが連絡しておらず、駅での待ち時間が発生する」ことが約 17.3%、「鉄道駅のバス乗り場でバス待ちのためのベンチ等がない」ことが約 12.4%を占めています。

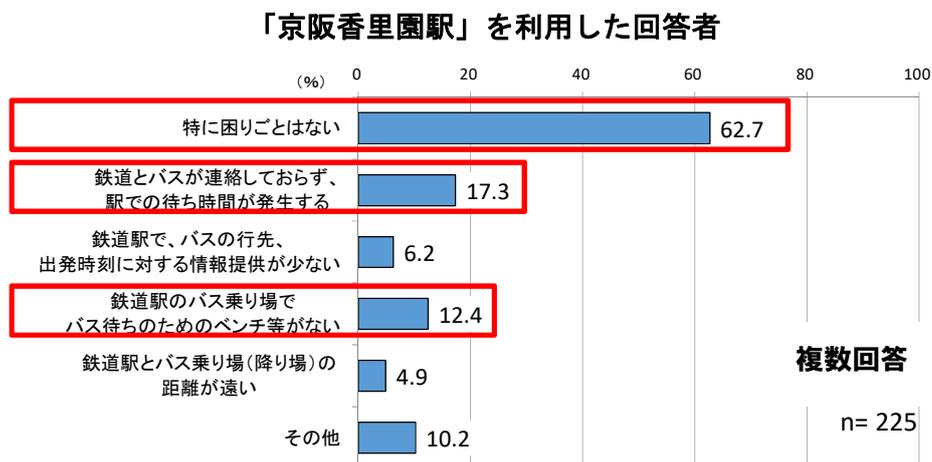


図 バスと鉄道の乗り継ぎに関する評価（京阪香里園駅）

④ J R 寝屋川公園駅

J R 寝屋川公園駅では、困りごととして、「鉄道とバスが連絡しておらず、駅での待ち時間が発生する」ことが約 40.0%、「鉄道駅で、バスの行先、出発時刻に対する情報提供が少ない」ことが約 16.0%を占めています。

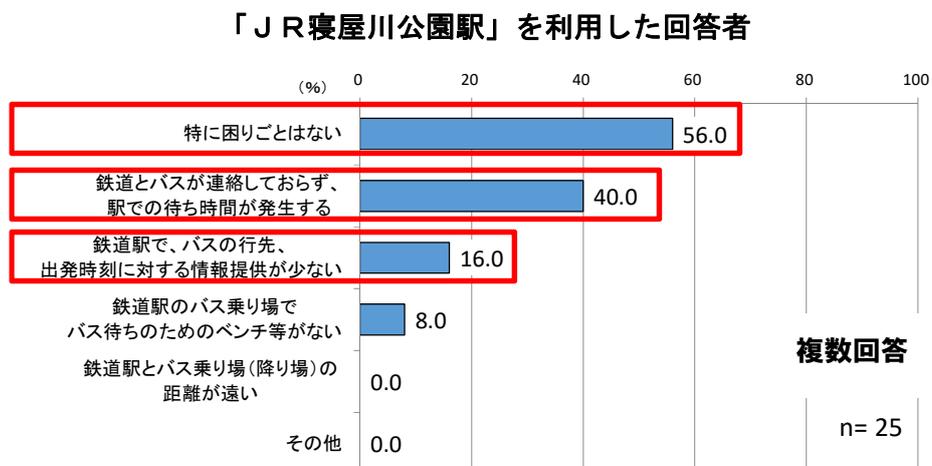


図 バスと鉄道の乗り継ぎに関する評価（J R 寝屋川公園駅）

(7) バスに関する評価

バスが良い点として、「自宅からバス停が近い」ことが最多であり、ついで「座っていける」、「他に利用できる交通手段がない」が多くなっています。

一方、バスが利用しづらい理由、しない理由としては、「運行本数が少ない」こと、「乗り継ぎに新たな料金が発生する」ことが上位を占めています。中学校区別にみると、「乗り継ぎに新たな料金が発生する」が、第四、第五、友呂岐校区で4割以上、「運行本数が少ない」が、第四、第五、第七校区で6割以上となっています。

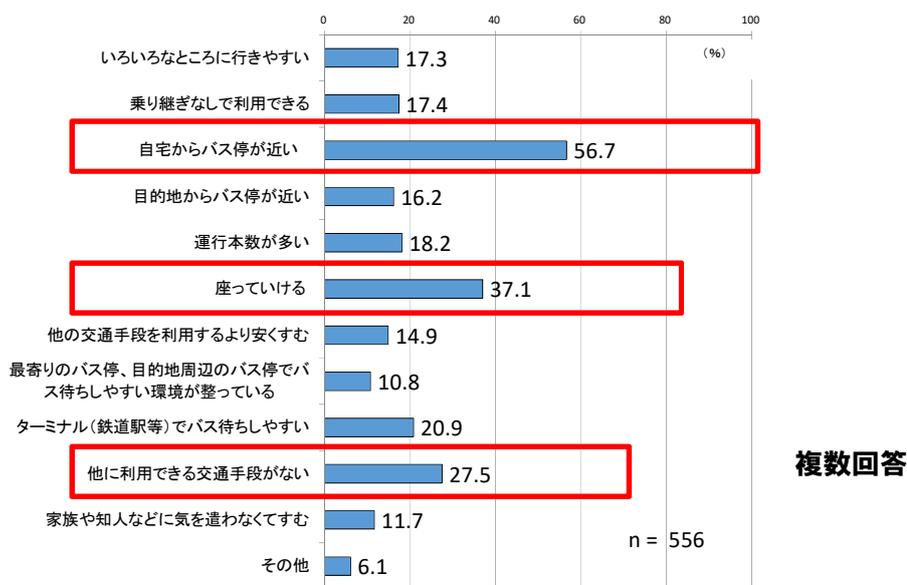


図 バスの良い点

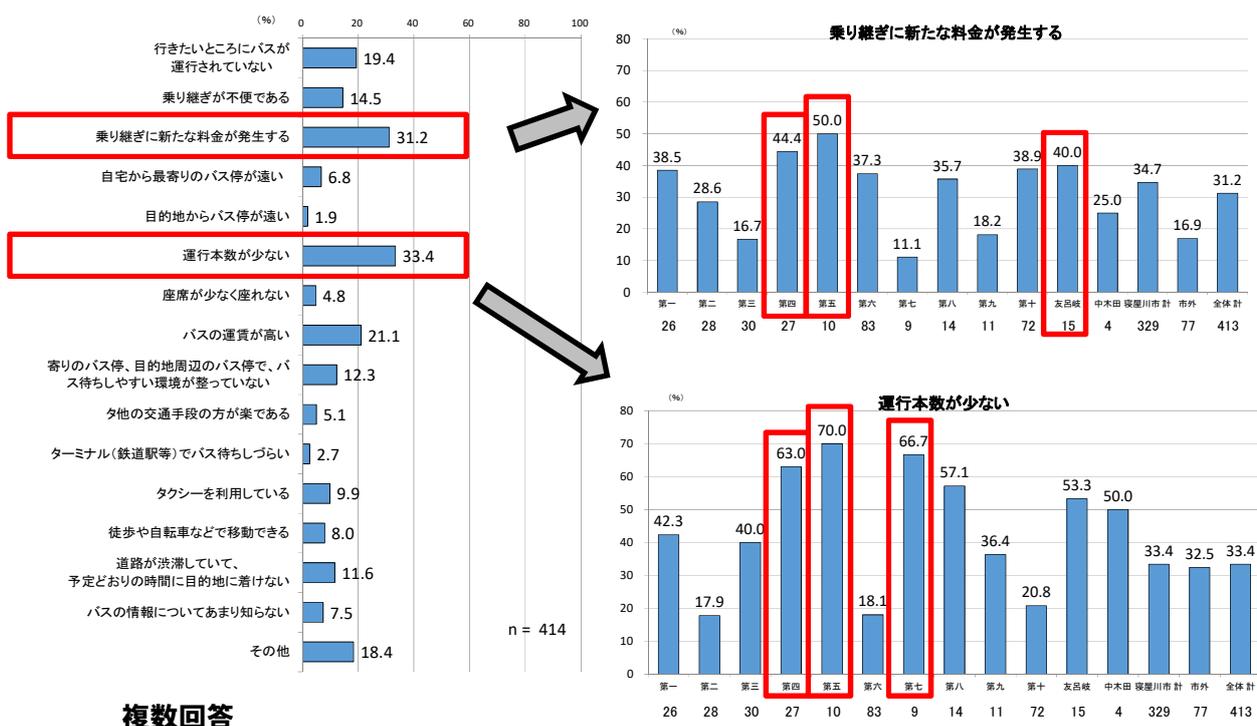


図 バスが利用しづらい理由、しない理由

(8) バスを利用した行先

バスを利用した際の現在の行先については、年齢を問わず、京阪香里園駅と京阪寝屋川市駅が最多となっています。そのほか、高齢者を中心に病院や商業施設へのバス利用が多くみられます。

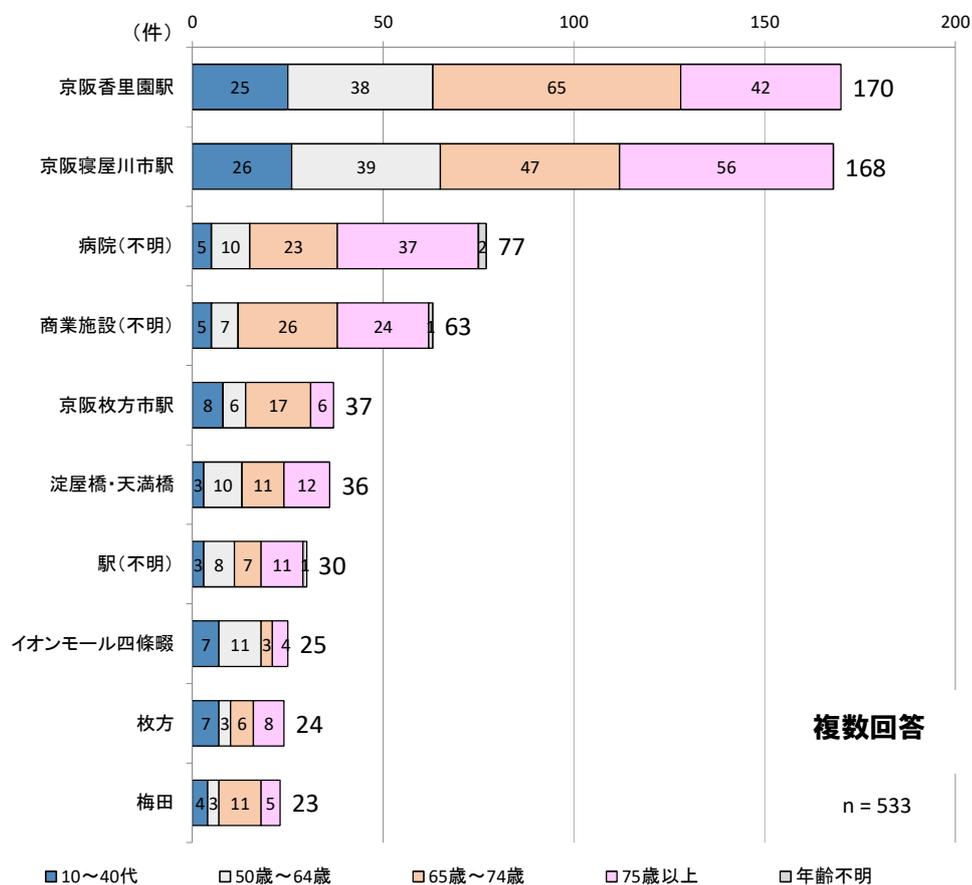


図 バスを利用した際の現在の行先

また、今後、バスでアクセスしたい行先については、商業施設や公共施設の他、市外の鉄道駅が上位となっています。そのほか、高齢者では、病院へのニーズも高くなっています。

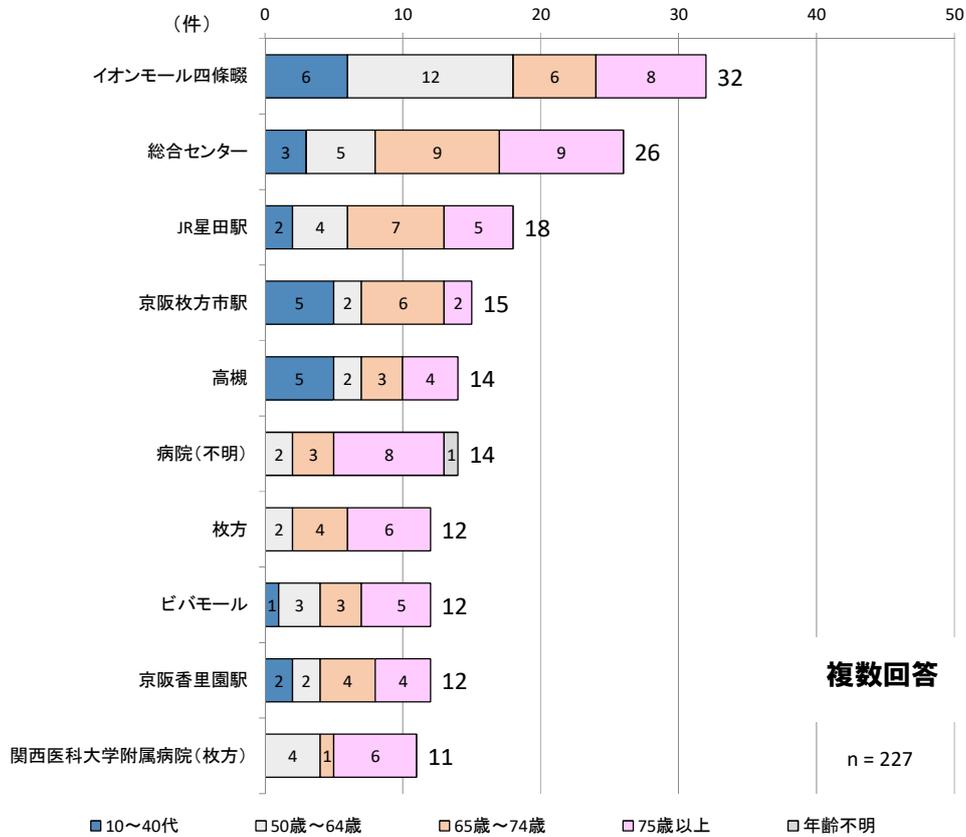


図 今後、バスでアクセスしたい行き先

(9) 今後のあるべき姿

下記の2つの姿を求める意見が上位となり、回答者の約4割を占めています。

- 市内にある京阪電鉄とJRの駅を結ぶバス路線を充実してほしい
- 鉄道駅以外の市内の拠点（公共施設、病院、大型商業施設など）へのバス路線を充実してほしい

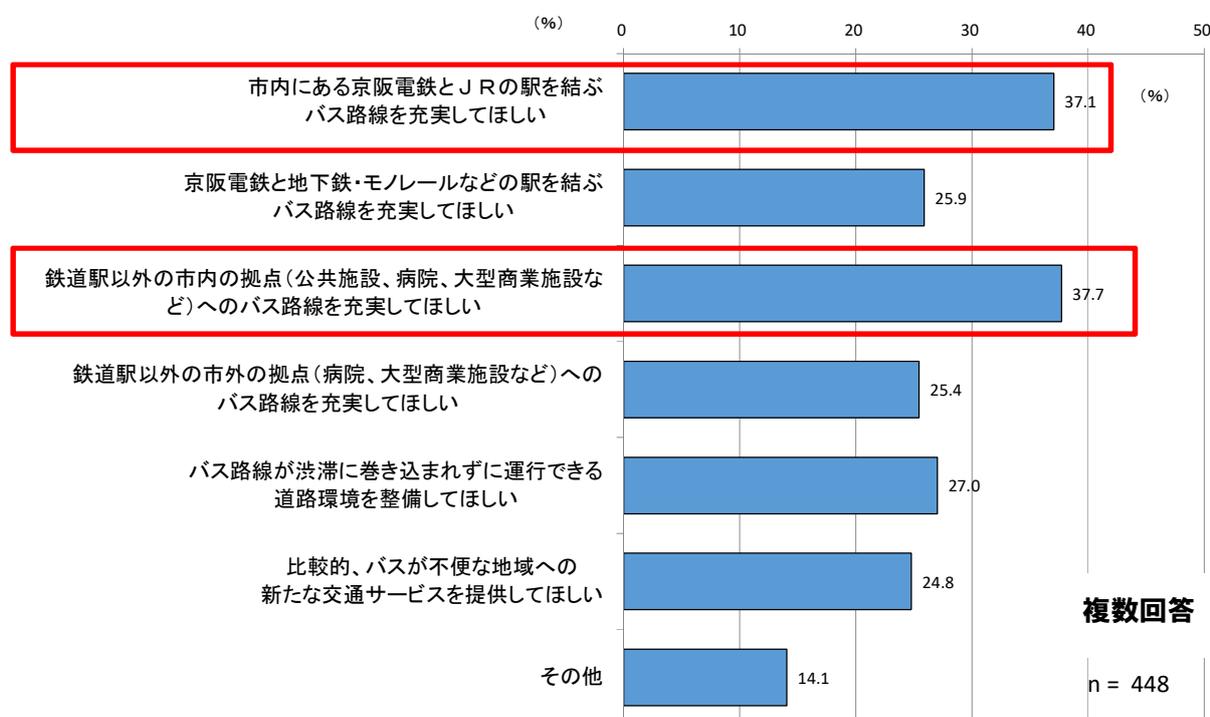


図 今後のあるべき姿

3. WEBアンケート調査

(1) 市外からの利用が多い寝屋川市内の施設

鉄道駅では京阪香里園駅、商業施設ではイオンモール四條畷、ビバモール寝屋川など、医療施設では関西医科大学香里病院の市外からの利用が多くなっています。

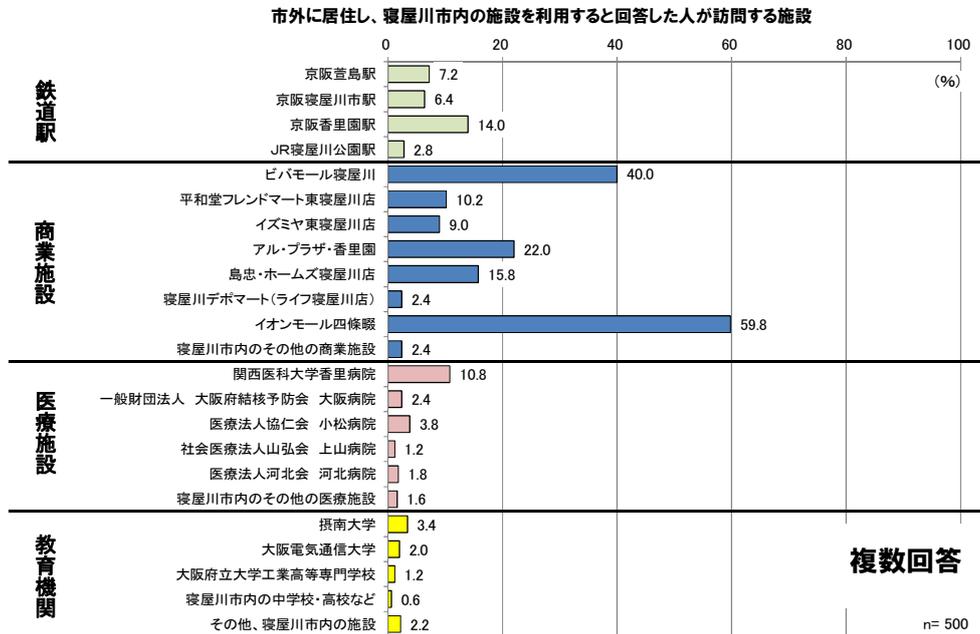


図 市外からの利用が多い寝屋川市内の施設

(2) 寝屋川市内の鉄道駅へのアクセス

京阪寝屋川市駅では25.0%、京阪香里園駅では約37.1%の回答者がバスを利用して、駅へアクセスしている。一方、京阪萱島駅では自転車、JR寝屋川公園駅では自家用車利用が多くなっています。

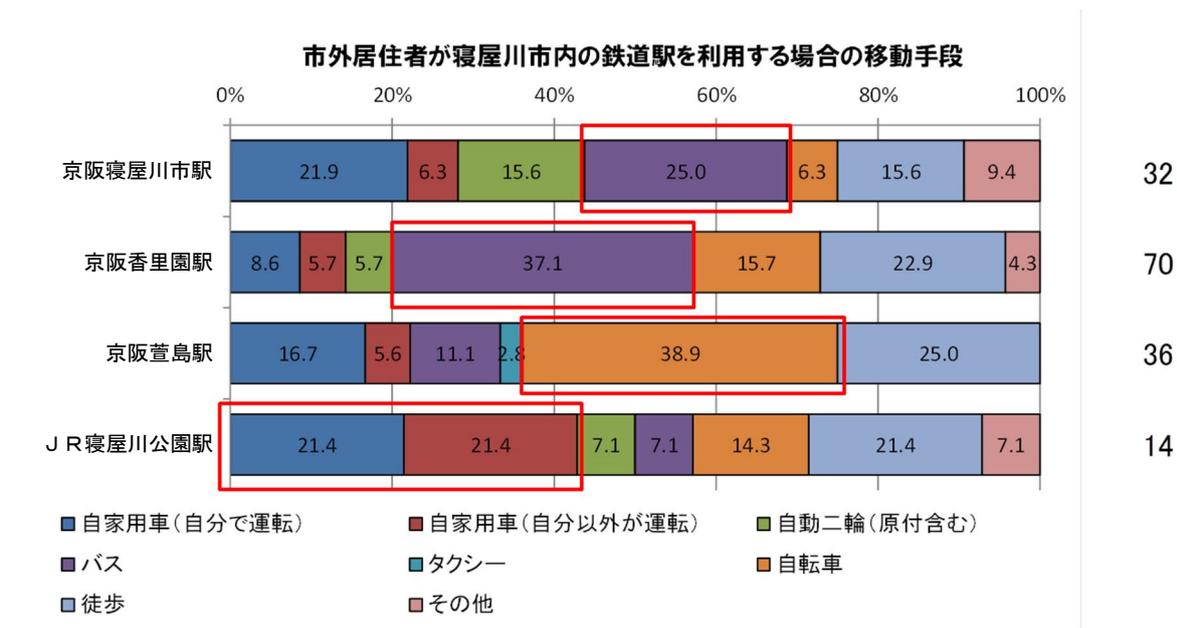


図 寝屋川市内の鉄道駅へのアクセス

(3) 鉄道駅の利用に関する評価

① 京阪萱島駅

京阪萱島駅を利用する理由は「自宅から自転車や徒歩で最もアクセスしやすい」が約38.9%で最多となっています。一方、京阪萱島駅の利用においては、「特に困りごとはない」が約44.4%で最多であり、お困りごとは「道路の狭さ」が約33.3%を占めています。

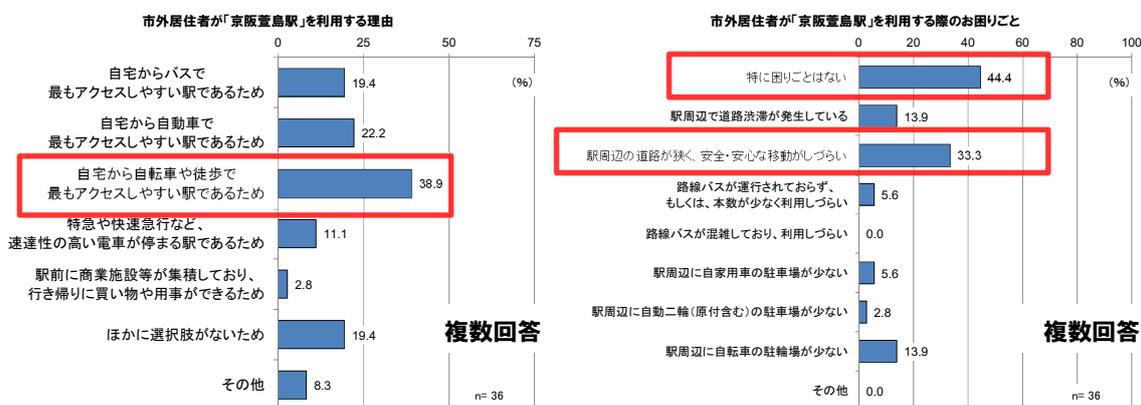


図 京阪萱島駅の利用に関する評価

② 京阪寝屋川市駅

京阪寝屋川市駅を利用する理由は「自宅からバスで最もアクセスしやすい」が25.0%で最多となっています。一方、京阪寝屋川市駅の利用においては、「特に困りごとはない」が37.5%で最多であり、お困りごとは「駅周辺の道路渋滞」と「道路の狭さ」がそれぞれ25.0%を占めています。

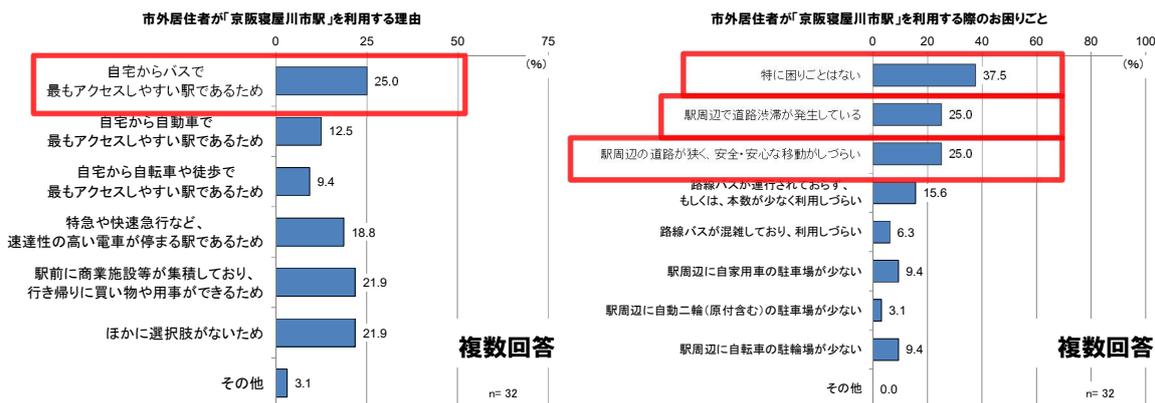


図 京阪寝屋川市駅の利用に関する評価

③ 京阪香里園駅

京阪香里園駅を利用する理由は「自宅からバスで最もアクセスしやすい」が約 32.9%で最多となっています。京阪香里園駅の利用においては、「特に困りごとはない」が約 45.7%で最多であり、お困りごとは「駅周辺の道路渋滞」と「道路の狭さ」がそれぞれ 20.0%を占めています。



図 京阪香里園駅の利用に関する評価

④ JR 寝屋川公園駅

JR 寝屋川公園駅を利用する理由は「ほかに選択肢がない」が最多となっています。ついで、「自宅から自動車で最もアクセスしやすい」が約 35.7%を占めています。JR 寝屋川公園駅の利用においては、「特に困りごとはない」が 50.0%で最多であり、お困りごとは「自家用車の駐車場の少なさ」が約 28.6%を占めています。

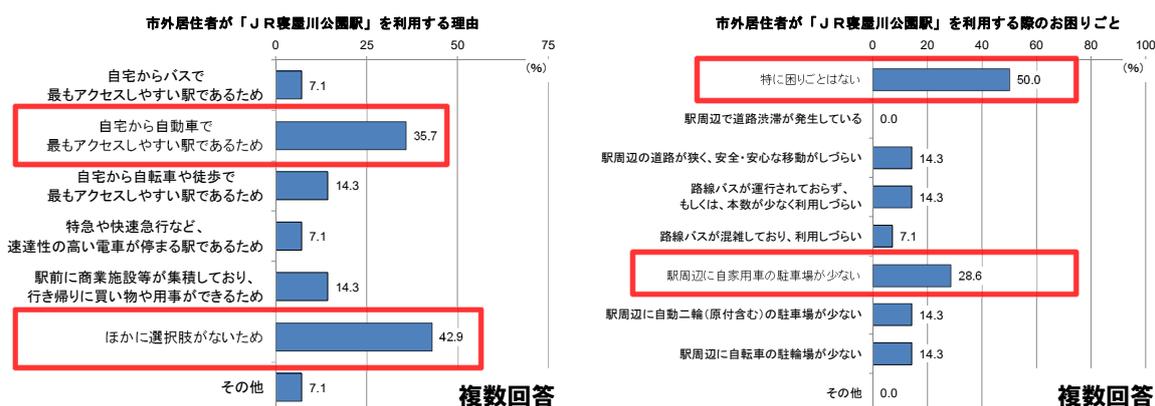


図 JR 寝屋川公園駅の利用に関する評価

(4) 寝屋川市内の主な施設へのアクセス

寝屋川市内の主な施設への来訪手段は自家用車が最多となっています。関西医科大学香里病院では、バス利用者も約 11.1%存在しています。

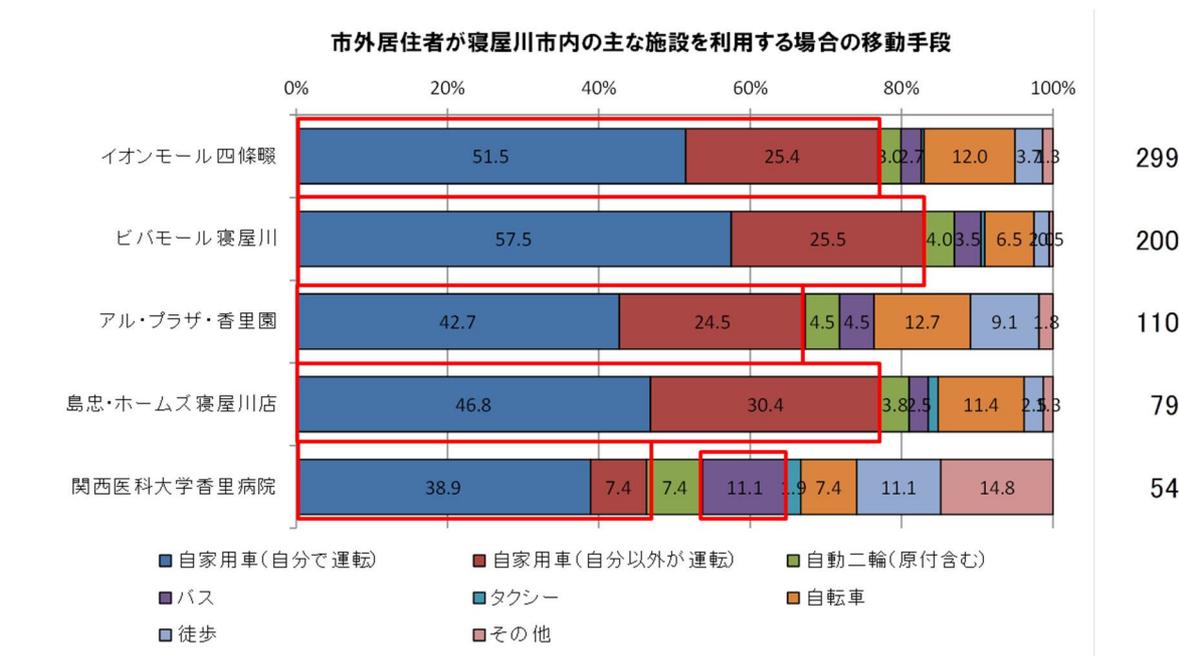


図 寝屋川市内の鉄道駅へのアクセス

(5) 主な施設の利用に関する評価

① イオンモール四條畷

イオンモール四條畷を利用する理由は「自宅から自動車アクセスしやすい」が約 51.8%で最多となっています。「自宅からバスアクセスしやすい」は約 9.4%となっています。

また、イオンモール四條畷の利用においては、「特に困りごとはない」が約 67.9%であり、お困りごとは「施設周辺の道路渋滞」が約 23.1%で最多となっています。

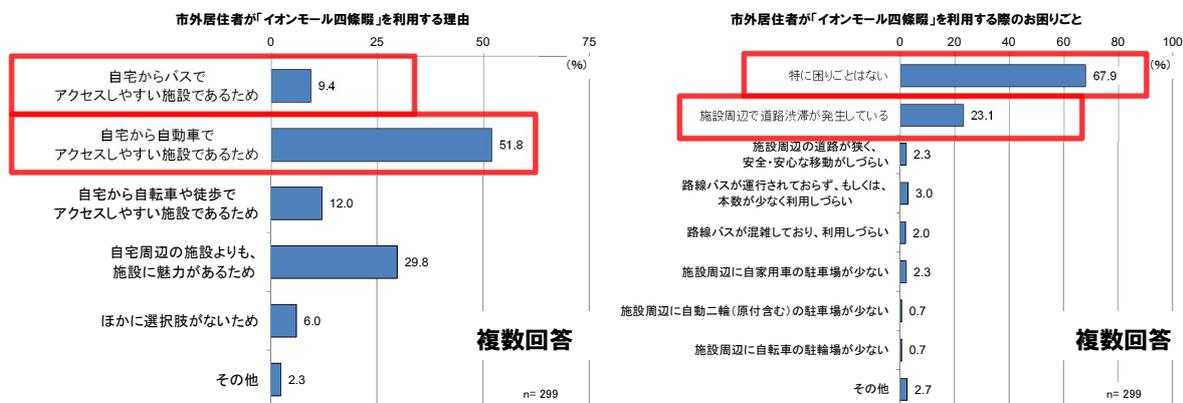


図 イオンモール四條畷の利用に関する評価

② ビバモール寝屋川

ビバモール寝屋川を利用する理由は「自宅から自動車アクセスしやすい」が約55.0%で最多となっています。「自宅からバスアクセスしやすい」は約6.0%となっています。

また、ビバモール寝屋川の利用においては、「特に困りごとはない」が約58.0%であり、お困りごとは「施設周辺で道路渋滞」が約32.5%で最多であり、ついで「路線バスの利便性」が5.0%となっています。

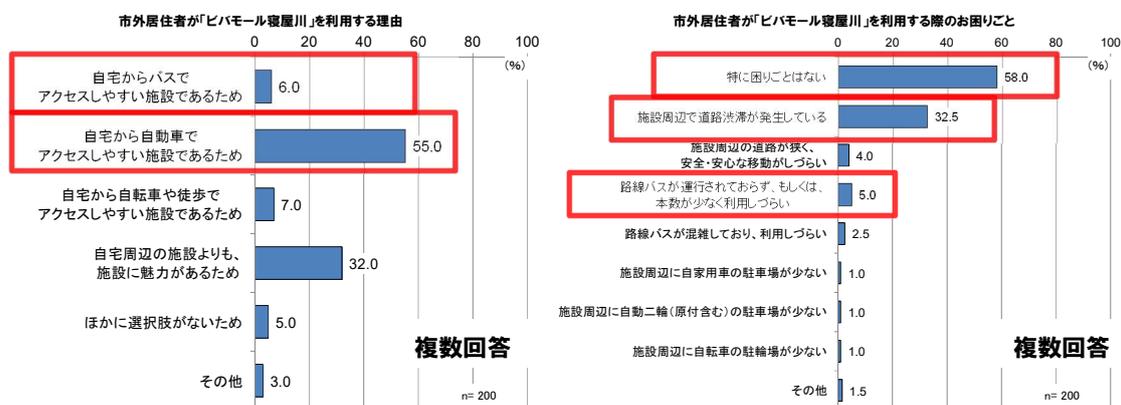


図 ビバモール寝屋川の利用に関する評価

③ アル・プラザ・香里園

アル・プラザ・香里園を利用する理由は「自宅から自動車アクセスしやすい」が約48.2%で最多となっています。「自宅からバスアクセスしやすい」は約11.8%となっています。

また、アル・プラザ・香里園の利用においては「特に困りごとはない」が約64.5%であり、お困りごとは「施設周辺で道路渋滞」が約24.5%で最多となっています。

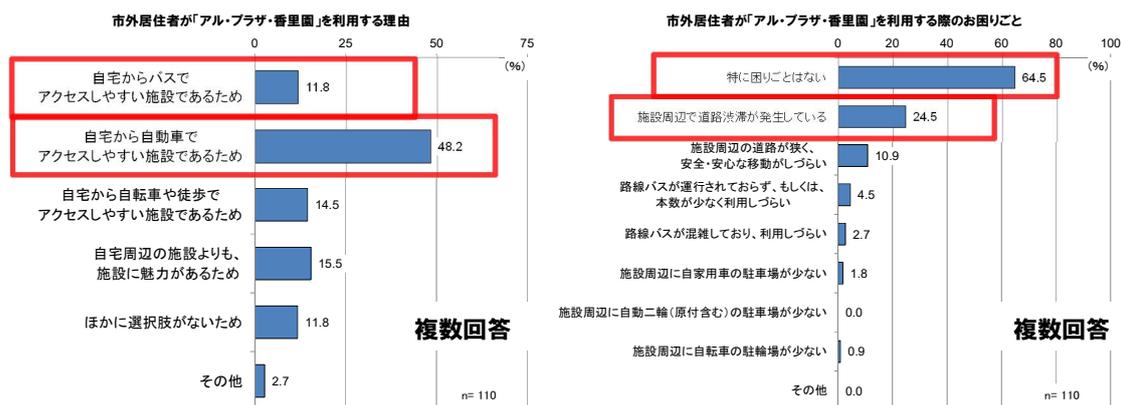


図 アル・プラザ・香里園の利用に関する評価

④ 島忠・ホームズ寝屋川店

島忠・ホームズ寝屋川店を利用する理由は「自宅から自動車でアクセスしやすい」が約41.8%で最多となっています。ついで、「自宅周辺の施設よりも、施設に魅力がある」が約36.7%となっています。

また、島忠・ホームズ寝屋川店の利用においては、「特に困りごとはない」が約63.3%であり、お困りごとは「施設周辺で道路渋滞」が約25.3%、「路線バスの利便性」が約7.6%となっています。

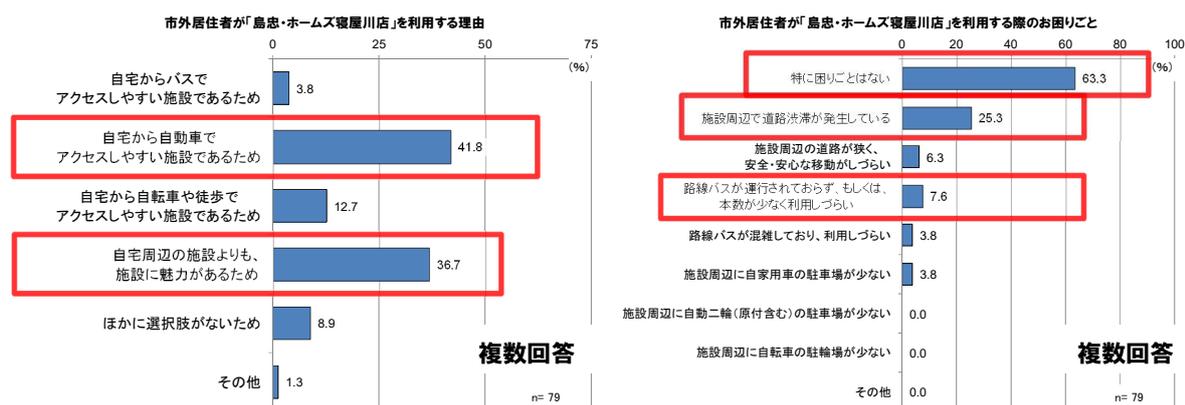


図 島忠・ホームズ寝屋川店の利用に関する評価

⑤ 関西医科大学香里病院

関西医科大学香里病院を利用する理由は「自宅から自動車でアクセスしやすい」が約33.3%であり、ついで「自宅からバスでアクセスしやすい」は約22.2%となっています。

また、関西医科大学香里病院の利用においては、「特に困りごとはない」が約66.7%であり、お困りごとは「施設周辺で道路渋滞」、「自家用車の駐車場の少なさ」がそれぞれ約9.3%となっています。

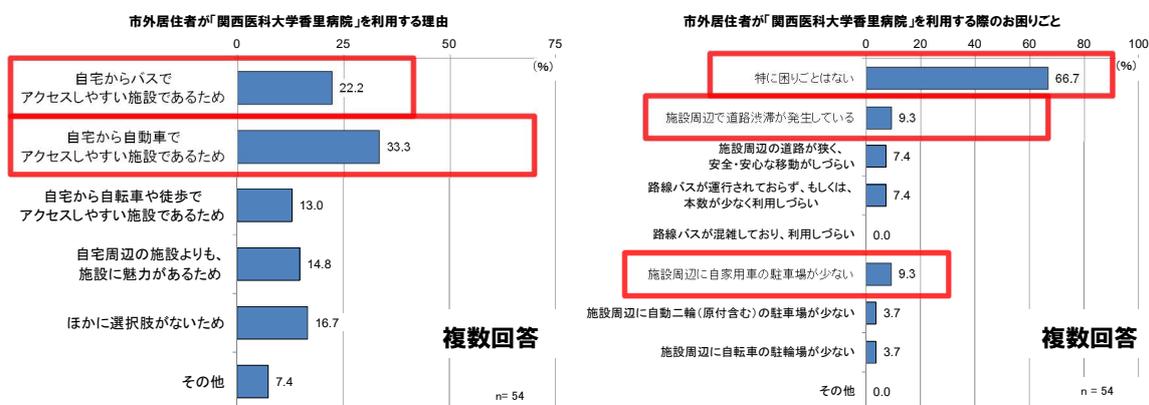


図 関西医科大学香里病院の利用に関する評価

寝屋川市地域公共交通網形成計画

寝屋川市 まち建設部 道路交通課

住所：〒572-8555 大阪府寝屋川市本町1番1号

TEL：072-825-2384（直通） FAX：072-825-2633

<http://www.city.neyagawa.osaka.jp>

平成31(2019)年3月



この冊子は、200部作成し、一部当たりの印刷単価は2,752円です。

